

タイムカード・タッチ 管理者マニュアル

2025年8月版
ファイブクリック合同会社

目次

◆ はじめに	3	◆ ログ出力設定とログの送信	29
◆ 商標について	3	1.ログ出力設定	29
◆ 前準備	4	2.ログの送信	30
1.Office またはガルーンのシステム管理者設定確認	4	◆ 画面表示の種類と表示方法	32
2.Office またはガルーンのタイムカードの設定	5	1.画面表示の切り替え	32
3.時刻について	6	2.通常表示	32
4.NFCポート／パソリの設定	7	3.打刻履歴のみ表示	33
◆ ショートカットメニューの表示方法とできること	8	4.現在の時刻のみ表示	33
◆ タイムカード・タッチを設定する順番	10	5.左右に並べて表示	34
◆ 各種詳細設定	11	6.全画面表示	34
1.各種詳細設定画面	11	◆ オプション設定	35
2.通信関連の設定	12	1.打刻音を変更する	36
3.メールサーバー設定	13	2.読み上げ機能を使用する	37
4.サイボウズ Office・ガルーン設定	14	◆ ICカードの読み取り調整	38
5.打刻関連の設定	15	◆ 便利な活用法	42
◆ ユーザー登録	18	1.キーボードレス機能	42
1.ユーザー登録画面	18	2.ICカード情報をまとめて登録する	43
2.ユーザーのICカードの新規登録	19	3.ICカード情報を別の場所に置く	48
3.ユーザーのICカードの変更と削除	23	◆ ライセンス・バージョン情報	50
4.ユーザー情報の削除	26	1.ライセンス登録	50
(一度使用したICカードを他のユーザーに割り当てる方法)	28	2.ライセンス更新	52
		3.ライセンスに関連するエラーについて	54
		4.最新バージョンの確認機能	55

◆はじめに

本書は、「タイムカード・タッチ」の設定方法について解説しています。
おもに、タイムカード・タッチの管理者を対象としております。

◆商標について

- ・サイボウズ、cybozu、およびサイボウズのロゴはサイボウズ株式会社の登録商標です。
- ・Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・「FeliCa」は、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
- ・「FeliCa」、「PaSoRi(パソリ)」は、ソニー株式会社の登録商標です。
- ・「おサイフケータイ」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。

◆前準備

〈1〉 Office またはガルーンのシステム管理者設定確認

タイムカード・タッチはサイボウズ Office（以下Office）またはガルーンの「システム設定」画面にアクセスする仕組みになっています。その際、Office またはガルーンで設定されているシステム管理者の「ログイン名」と「パスワード」が必要になるため、事前に以下の管理画面で「ログイン名」と「パスワード」の確認をします。（わからない場合は、Office またはガルーンのシステム管理者権限のあるユーザーに確認してください。）

●Office またはガルーンクラウド版の場合はcybozu.com共通管理画面

表示名	ログイン名	ステータス
下北沢 三郎	shimokitazawa	使用中
吉沢 麻里	yoshizawa	使用中
鈴木 幸太郎	suzuki	使用中
佐藤 めぐみ	seto	使用中
三上 博子	mikami	使用中
細川 透	hosokawa	使用中
大野 亘	oono	使用中
高橋 淳平	takahashi	使用中
樋口 健二	higuchi	使用中

●ガルーンパッケージ版の場合はシステム設定画面

◆前準備

〈2〉サイボウズ Office またはガルーンのタイムカードの設定

一般設定 Office 設定画面

使用する機能 ☐ 自動打刻機能を使用する

集計の開始日 1日

月度の表示 0

集計開始の月にこの値が加算されます。

日付が変わる時刻 4:00

この時刻を過ぎると、次の日のタイムカードに自動的に移動します。

ユーザーの権限 ☐ 時刻の修正を許可する

システム管理者は設定に関わらず、時刻を修正できます。

設定する キャンセルする

タイムカード・タッチでは、その日最初にタッチした時刻を「出社」時刻として Office またはガルーンに記録します。Office またはガルーンのシステム設定－「タイムカード」－「一般設定」－「タイムカードの自動打刻」を、「利用する」に設定していた場合、最初に Office またはガルーンにログインした時刻を「出社」時刻として記録するため、タイムカード・タッチで打刻した時刻のステータスが正しく記録されない可能性があります。

ご利用になる前に「タイムカードの自動打刻」機能がオフになっていることをご確認ください。

また、タイムカード・タッチの「各種詳細設定」で必要になる「日付が変わる時刻」をあらかじめ決めておきます。

タイムカード・タッチは、タッチした時刻を Office やガルーンのタイムカードに記録する際、「出社」「退社」のほか、「外出」と「復帰」の時刻も記録できます。

外出/復帰の回数は、Office は1回固定のみ、ガルーンは最大6回まで可能ですが、タイムカード・タッチでは1回までの仕様となります。

そのため、ガルーン側の設定を確認します。

ガルーンのシステム設定－「タイムカード」－「一般設定」－「外出/復帰の最大数」を「1回」または「使用しない」に設定します。

システム管理 (各アプリケーション) > タイムカード > 一般設定 ガルーン設定画面

一般設定

タイムカードの自動打刻を利用する ☐ 利用する

集計の開始日 1日

月度の表示 0

集計開始の月にこの値が加算されます。

外出/復帰の最大数 1回

日付が変わる時刻 5:00

この時刻を過ぎると、次の日のタイムカードに自動的に移動します。設定時刻後の処理は翌日以降の扱いになります。

ユーザーに時刻の修正を許可する ☐ 許可する

システム管理者は on/off の設定に関係なく時刻を修正できます。

設定する キャンセルする

◆前準備

〈3〉時刻について



タイムカード・タッチの時計の時刻は、Office またはガルーンが稼働しているサーバーで設定されている時刻と同期しています。

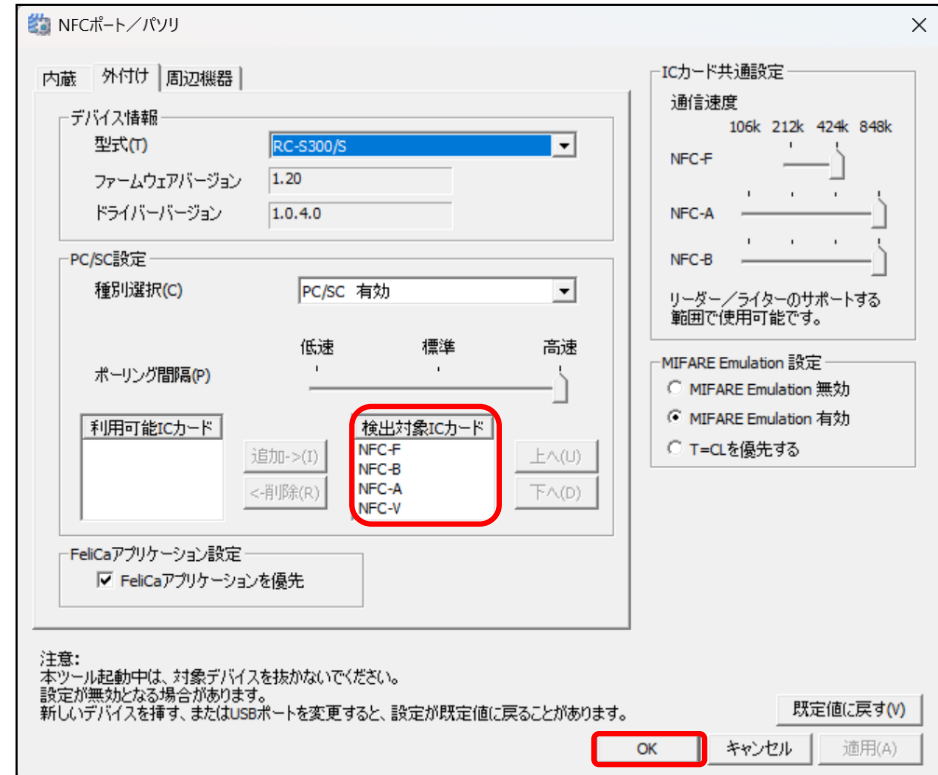
Office またはガルーンのクラウド版をご利用の場合は、サイボウズ社のcybozu.comサーバーと同時刻となります。

ガルーンパッケージ版をご利用の場合はガルーンサーバーの時刻になります。ガルーンサーバーの時刻がずれていると、打刻もずれます。事前にガルーンサーバーの時刻が正しいことをご確認ください。

タイムカード・タッチの時計の時刻は、Office またはガルーンサーバーの時刻と同時刻がアナログとデジタル(24時間表記)で表示されます。

◆前準備

〈4〉 NFCポート／パソリの設定



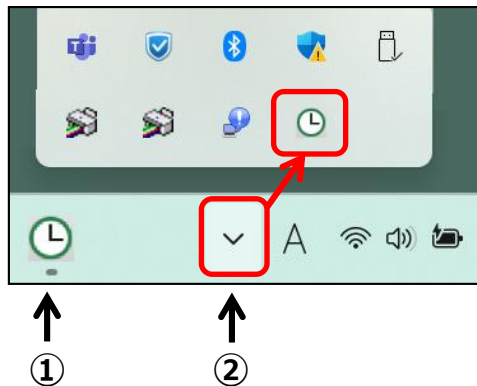
コントロールパネルのNFCポート／パソリを選択します。

PC/SC設定の検出対象カードの順番を、「NFC-F」「NFC-B」「NFC-A」の順番に変更して、OKボタンをクリックして設定完了です。

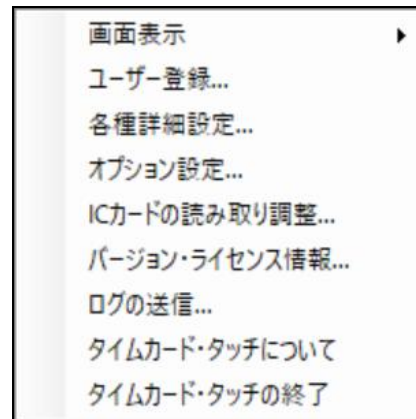
◆ショートカットメニューの表示方法とできること

タイムカード・タッチのショートカットメニューについて説明します。

ショートカットメニューにはタイムカード・タッチを使うために必要な設定画面やライセンス情報などいくつかのメニューがあります。



③



- 画面表示: 画面の表示パターンを選択できます。
- ユーザー登録: ユーザーとICカードの紐づけ設定ができます。(必須)
- 各種詳細設定: ご利用中のサイボウズ製品と連携するために必要な登録など、最初に設定を行う画面です。(必須)
- オプション設定: 打刻音を好きな音に設定したり、読み上げ機能を設定します。(状況に応じて)
- ICカードの読み取り調整: ICカードをタッチして読み取る時間の調整ができます。(状況に応じて)
- バージョン・ライセンス情報: タイムカード・タッチのバージョン情報とライセンス情報が確認できます。
- ログの送信: 不具合が発生した場合、ファイブクリック社へログを送信することができます。(状況に応じて)
- タイムカード・タッチについて: 製品サイトにアクセスできます。
- タイムカード・タッチの終了: タイムカード・タッチを終了できます。

ショートカットメニューの表示方法を説明します。

①タイムカード・タッチを起動します。(起動方法はインストールマニュアルをご覧ください。) 起動するとWindows のタスクバーにタイムカード・タッチのアイコンが表示されます。

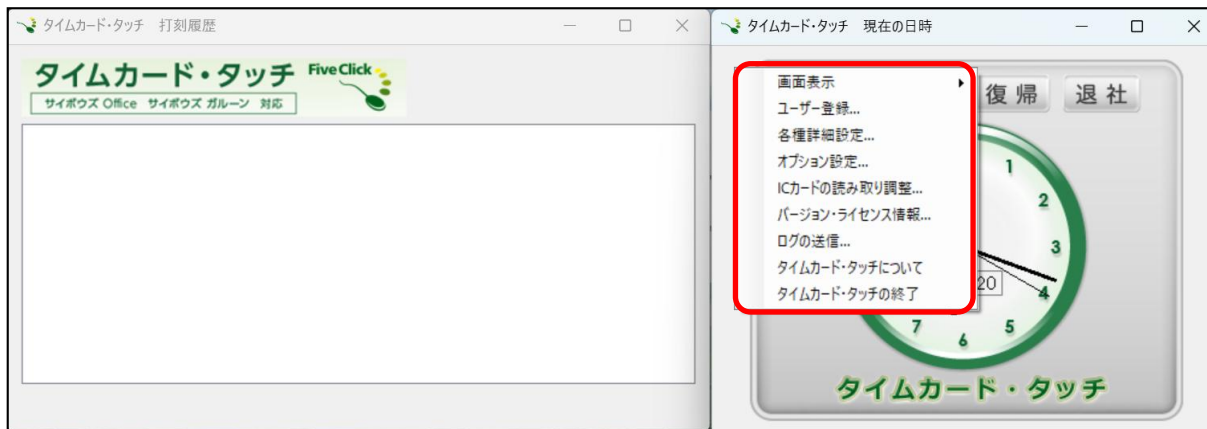
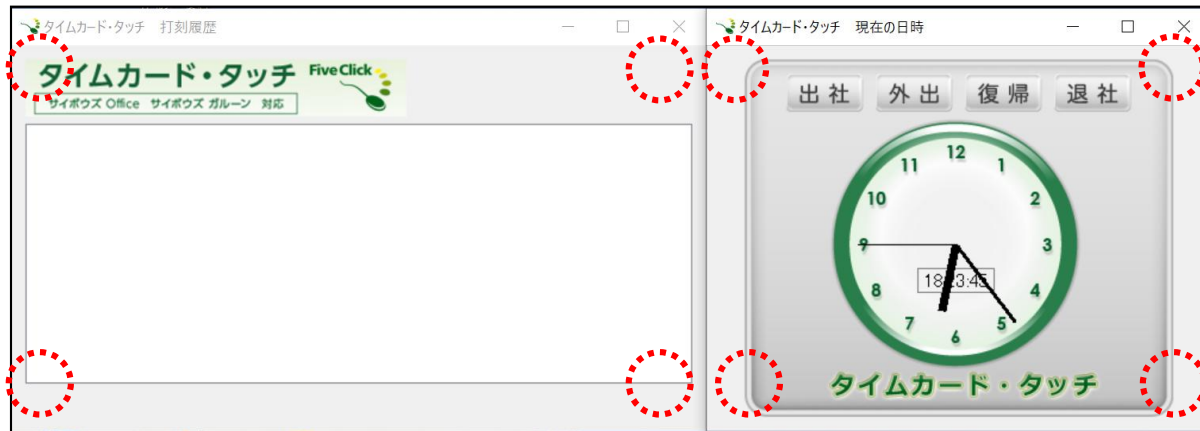
②Windows のタスクバーのインジケータをクリックすると「タイムカード・タッチ」アイコンが表示されます。

③こちらのアイコンを右クリックするとショートカットメニューが表示されます。

注意:①のタスクバーのアイコンを右クリックしてもショートカットメニューは表示されません。

◆ショートカットメニューの表示方法とできること

ショートカットメニューは以下の方法でも表示することができます。



タイムカード・タッチの画面の隅にある丸印の場所(8カ所)のうち、異なる4カ所を連続してクリックします。

【ポイント】

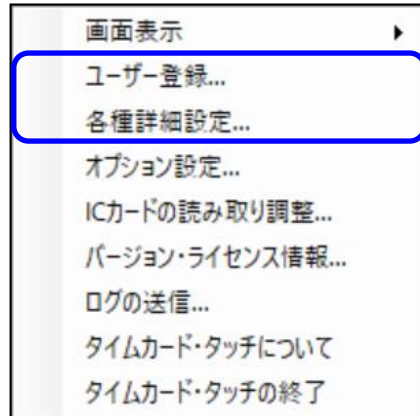
同じ場所を4回クリックしてもショートカットメニューは開きません。

クリックの順番は関係ありません。

4カ所目をクリックした後、画面上に、ショートカットメニューが表示されます。このとき、ショートカットメニューが表示される場所は、最後にクリックした場所の近くになります。

◆タイムカード・タッチを設定する順番

タイムカード・タッチを使うためにいくつか設定を行いますが、設定する順番について説明します。



ショートカットメニューをご覧ください。
必ず行う設定は以下の2つです。

①各種詳細設定 → ②ユーザー登録

この順番で設定を行います。

各種詳細設定を行う前にユーザー登録はできません。

以下の設定には順番は関係ありません。

- ・画面表示
- ・オプション設定
- ・ICカードの読み取り調整
- ・バージョン・ライセンス情報
- ・ログ送信

◆各種詳細設定

〈1〉 各種詳細設定画面

タイムカード・タッチ 各種詳細設定

各種の情報を設定・保存します。

通信関連の設定

HTTP通信のタイムアウト (*必須) 30000 ミリ秒

HTTP通信の間隔 0 秒

HTTP通信を始めるまでの待ち 0 秒

プロキシサーバ ポート

Basic認証のユーザー名 パスワード

☒ 詳細ログを出力する ☒ HTTP通信ログを出力する

☒ 情報ログを出力する ☒ ログイン名等を伏せ字にする

☐ ログファイルを日毎に分ける

☐ ログの保持日数を指定する 0 日

サイボウズOffice・ガールーン設定

URL

ログイン名 日付が変わる時刻 5:00

パスワード

システム管理用パスワード

打刻関連の設定

☐ 打刻時にメールを送る

メールタイトルのデフォルト ##NAME##さん##STATUS##(##DATE## ##TIME##)

メール本文のデフォルト ##NAME##さんが、##DATE##の##TIME##に##STATUS##したことをお知らせします。

打刻履歴を表示し続ける時間 0 分 (0分のときは常に表示)

打刻時に備考欄に書き込む文字列 FeliCa打刻

☐ 出社時の二重打刻防止

☐ 外出・復帰を使用しない

☐ 外出・復帰ボタンを非表示にする (※)

☐ 出社・外出・復帰・退社ボタンを非表示にする (※)

(※)プログラムの再起動時に反映されます

メールサーバ設定

メールのFromアドレス

メールのFrom名

SMTPサーバ ポート 25

☐ POP before SMTPを使う

POPサーバ ポート 110

SMTP認証・POP認証のユーザー名

SMTP認証・POP認証のパスワード

保存 戻る

タイムカード・タッチを利用するために必要な情報を設定します。

ショートカットメニューの「各種詳細設定」を選択します。

必要項目を入力し「保存」をクリックします。
「戻る」をクリックすると、入力した値は保存されずにメイン画面に戻ります。

次ページからは入力項目を説明します。

◆各種詳細設定

〈2〉通信関連の設定

タイムカード・タッチ 各種詳細設定

各種の情報を設定・保存します。

通信関連の設定

HTTP通信のタイムアウト (※必須) 30000 ミリ秒

HTTP通信の間隔 0 秒

HTTP通信を始めるまでの待ち 0 秒

プロキシサーバ ポート

Basic認証のユーザー名 パスワード

☒ 詳細ログを出力する ☒ HTTP通信ログを出力する

☒ 情報ログを出力する ☒ ログイン名等を伏せ字にする

☐ ログファイルを日毎に分ける

☐ ログの保持日数を指定する 0 日

サイボウズOffice・ガルーン設定

URL

ログイン名 日付が変わる時刻 5:00

パスワード

システム管理用パスワード

打刻関連の設定

☐ 打刻時にメールを送る

メールタイトルのデフォルト
##NAME##さん##STATUS##(##DATE## ##TIME##)

メール本文のデフォルト
##NAME##さんが、##DATE##の##TIME##に##STATUS##しましたことお知らせします。

打刻履歴を表示し続ける時間
0 分 (0分のときは常に表示)

打刻時に備考欄に書き込む文字列
FeliCe打刻

☐ 出社時の二重打刻防止

☐ 外出・復帰を使用しない

☐ 外出・復帰ボタンを非表示にする (※)

☐ 出社・外出・復帰・退社ボタンを非表示にする (※)

(※)プログラムの再起動時に反映されます

メールサーバ設定

メールのFromアドレス

メールのFrom名

SMTPサーバ ポート 25

☐ POP before SMTPを使う

POPサーバ ポート 110

SMTP認証・POP認証のユーザー名

SMTP認証・POP認証のパスワード

保存 戻る



朝の出社時など打刻が連続して行われることでOffice またはガルーンサーバーに負荷がかかり、Office またはガルーンへのアクセスのレスポンスが遅くなる場合があります。その場合、「通信関連の設定」にある「HTTP通信の間隔」か「HTTP通信を始めるまでの待ち」の数値を大きくすることで負荷を減少させることができます。

項目名	必須	説明
HTTP通信のタイムアウト	○	Office またはガルーンにアクセスする際のHTTPタイムアウト値を指定します。通常は、「30000」のままで問題ありません。
HTTP通信の間隔	—	Office またはガルーンにアクセスする際のHTTP通信の間隔を指定します。
HTTP通信を始めるまでの待ち	—	Office またはガルーンにアクセスする際に、HTTP通信を始めるまでの待ち時間を指定します。
プロキシサーバー アドレス	—	Office またはガルーンにプロキシサーバーを経由してアクセスする場合に指定します。プロキシサーバー名またはIPアドレスを設定します。
プロキシサーバー ポート	—	Office またはガルーンにプロキシサーバーを経由してアクセスする場合に指定します。プロキシサーバーのポート番号を設定します。
Basic認証 ユーザー名	—	Office またはガルーンにアクセスする際にBasic認証が設定されている場合に指定します。Basic認証用ユーザー名を設定します。
Basic認証 パスワード	—	Office またはガルーンにアクセスする際にBasic認証が設定されている場合に指定します。Basic認証用パスワードを設定します。
詳細ログを出力する	△	詳細ログを出力する設定をします。
HTTP通信ログを出力する	△	HTTP通信ログを出力する設定をします。
情報ログを出力する	△	情報ログを出力する設定をします。
ログイン名等を伏せ字にする	△	ログに記載されるログイン名の一部を伏せ字にする設定をします。
ログファイルを日毎に分ける	△	ログファイルを日毎に分けて出力します。
ログの保持日数を設定する	△	ログファイルを日毎に分ける設定をオンにしているとき、ログの保持日数を設定できます。

○印は必須事項です。△印は必要に応じて設定してください。(例:エラーが発生する場合など)

◆各種詳細設定

〈3〉メールサーバー設定

タイムカード・タッチ 各種詳細設定

各種の情報を設定・保存します。

通信関連の設定

HTTP通信のタイムアウト (*必須) 30000 ミリ秒

HTTP通信の間隔 0 秒

HTTP通信を始めるまでの待ち 0 秒

プロキシサーバ ポート

Basic認証のユーザー名 パスワード

☒ 詳細ログを出力する ☒ HTTP通信ログを出力する

☒ 情報ログを出力する ☒ ログイン名等を伏せ字にする

☐ ログファイルを日毎に分ける

☐ ログの保持日数を指定する 0 日

サイボウズOffice・ガールーン設定

URL

ログイン名 日付が変わる時刻 5:00

パスワード

システム管理用パスワード

打刻関連の設定

☐ 打刻時にメールを送る

メールタイトルのデフォルト ##NAME##さん ##STATUS##の##DATE##の##TIME##

メール本文のデフォルト ##NAME##さんが ##DATE##の##TIME##に ##STATUS##したことをお知らせします。

打刻履歴を表示し続ける時間 0 分 (0分のときは常に表示)

打刻時に備考欄に書き込む文字列 FeliCa打刻

☐ 出社時の二重打刻防止

☐ 外出・復帰を使用しない

☐ 外出・復帰ボタンを非表示にする (※)

☐ 出社・外出・復帰・退社ボタンを非表示にする (※)

(※)プログラムの再起動時に反映されます

メールサーバー設定

メールのFromアドレス

メールのFrom名

SMTPサーバ ポート 25

☐ POP before SMTPを使う

POPサーバ ポート 110

SMTP認証・POP認証のユーザー名

SMTP認証・POP認証のパスワード

保存 戻る

項目名	必須	説明
メールのFromアドレス	—	通知メールを送信する差出人のメールアドレスを入力します。
メールのFrom名	—	メールの[From]欄に表示される送信者名を設定します。
SMTPサーバー	—	送信メールサーバー(SMTP)のIPアドレスまたはホスト名を設定します。
SMTPサーバー ポート	—	SMTPサーバーのポート番号を設定します。
POP before SMTPを使う	—	SMTP サーバーが POP before SMTP に対応している場合にチェックボックスをオンにします。 ※このチェックボックスをオンにした場合に、以下の項目の設定が必要です。
POPサーバー	—	受信メールサーバー(POP)のIPアドレスまたはホスト名を設定します。
POPサーバー ポート	—	POPサーバーのポート番号を設定します。
SMTP認証・POP認証のユーザー名	—	POPサーバーへのアカウント名を設定します。
SMTP認証・POP認証のパスワード	—	POPサーバーへのパスワードを設定します。

◆各種詳細設定

〈4〉サイボウズ Office・ガルーン設定

タイムカード・タッチ 各種詳細設定

各種の情報を設定・保存します。

通信関連の設定

HTTP通信のタイムアウト (*必須) 30000 ミリ秒

HTTP通信の間隔 0 秒

HTTP通信を始めるまでの待ち 0 秒

プロキシサーバ ポート

Basic認証のユーザー名 パスワード

☒ 詳細ログを出力する ☒ HTTP通信ログを出力する

☒ 情報ログを出力する ☒ ログイン名等を伏せ字にする

☐ ログファイルを毎日に分ける

☐ ログの保持日数を指定する 0 日

メールサーバ設定

メールのFromアドレス

メールのFrom名

SMTPサーバ ポート 25

☐ POP before SMTPを使う

POPサーバ ポート 110

SMTP認証・POP認証のユーザー名

SMTP認証・POP認証のパスワード

サイボウズOffice・ガルーン設定

URL

ログイン名 日付が変わる時刻 5:00

パスワード

システム管理用パスワード

打刻関連の設定

☐ 打刻時にメールを送る

メールタイトルのデフォルト
##NAME##さん ##STATUS##(##DATE##) ##TIME##

メール本文のデフォルト
##NAME##さんが ##DATE##(##TIME##)に ##STATUS##しましたことをお知らせします。

打刻履歴を表示し続ける時間
0 分 (0分のときは常に表示)

打刻時に備考欄に書き込む文字列
FeliCe打刻

☐ 出社時の二重打刻防止

☐ 外出・復帰を使用しない

☐ 外出・復帰ボタンを非表示にする (※)

☐ 出社・外出・復帰・退社ボタンを非表示にする (※)

(※)プログラムの再起動時に反映されます

保存 戻る

項目名	必須	説明
URL	○	Office またはガルーンのURLを指定します。 詳しくは以下の【表A】を参照してください。
ログイン名	○	Office またはガルーンのシステム管理者またはシステム管理権限を持つユーザーのログイン名を指定します。
パスワード	△	「ログイン名」で指定したユーザーのパスワードを設定します。(パスワード無しの場合は空欄)
システム管理パスワード	△	Office パッケージ版のシステム管理パスワードを設定します。(システム管理パスワードを設定していない場合、Office パッケージ版以外場合は空欄)
日付が変わる時刻	○	Office またはガルーンのシステム設定で登録した日付が変わる時刻と同じ時刻を指定します。

○印は必須事項です。△印は該当する場合に設定してください。

【表A】

グループウェアの種類	設定するURLの例
Office on cybozu.com (クラウド版)	https://xxxxxxxxx.cybozu.com/o/
ガルーン (パッケージ版)	http://xxxxxxx/cgi-bin/cbgrn/grn.cgi/ http://xxxxxxx/scripts/cbgrn/grn.exe/
Garoon on cybozu.com (クラウド版)	https://xxxxxxxxx.cybozu.com/g/

◆各種詳細設定

〈5〉 打刻関連の設定

タイムカード・タッチ 各種詳細設定

各種の情報を設定・保存します。

通信関連の設定

HTTP通信のタイムアウト (※必須) 30000 ミリ秒

HTTP通信の間隔 0 秒

HTTP通信を始めるまでの待ち 0 秒

プロキシサーバ ポート

Basic認証のユーザー名 パスワード

☒ 詳細ログを出力する ☒ HTTP通信ログを出力する

☒ 情報ログを出力する ☒ ログイン名等を伏せ字にする

☐ ログファイルを日毎に分ける

☐ ログの保持日数を指定する 0 日

メールサーバ設定

メールのFromアドレス

メールのFrom名

SMTPサーバ ポート 25

☐ POP before SMTPを使う

POPサーバ ポート 110

SMTP認証・POP認証のユーザー名

SMTP認証・POP認証のパスワード

保存 戻る

サイボウズOffice・ガルーン設定

URL

ログイン名 日付が変わる時刻 5:00

パスワード

システム管理用パスワード

打刻関連の設定

☐ 打刻時にメールを送る

メールタイトルのデフォルト
##NAME##さん ##STATUS##の##DATE##の##TIME##に

メール本文のデフォルト
##NAME##さんが ##DATE##の##TIME##に ##STATUS##したことをお知らせします。

打刻履歴を表示し続ける時間
0 分 (0分のときは常に表示)

打刻時に備考欄に書き込む文字列
FeliCe打刻

☐ 出社時の二重打刻防止

☐ 外出・復帰を使用しない

☐ 外出・復帰ボタンを非表示にする (※)

☐ 出社・外出・復帰・退社ボタンを非表示にする (※)

(※)プログラムの再起動時に反映されます

項目名	必須	説明
打刻時にメールを送る	—	打刻が行われたタイミングでメール通知を行いたい場合にチェックボックスをオンにします。
メールタイトルのデフォルト	—	通知メールのタイトルは利用ユーザーごとに設定を行います。ユーザーごとの設定値の初期値を設定します。
メール本文のデフォルト	—	通知メールの本文は利用ユーザーごとに設定を行います。ユーザーごとの設定値の初期値を設定します。
打刻履歴を表示し続ける時間	—	画面に打刻履歴を表示し続ける時間を設定します。ここで設定された時間を過ぎた打刻データは画面から非表示になります。「0分」とした場合、打刻履歴が常に表示されます。



「メールタイトルのデフォルト」と「メール本文のデフォルト」では、右の文字を使用することで値を動的に変更することができます。

設定値	変換される値
##NAME##	Office またはガルーンのユーザ名 例) 高橋 健太
##DATE##	打刻した日 (m/d 形式) 例) 9/28
##TIME##	打刻した時刻 (h:m 形式) 例) 8:49
##STATUS##	以下のいずれかのステータス情報 「出社」「退社」「外出」「復帰」「退社登録済みです」

◆各種詳細設定

〈5〉 打刻関連の設定

タイムカード・タッチ 各種詳細設定

各種の情報を設定・保存します。

通信関連の設定

HTTP通信のタイムアウト (*必須) 30000 ミリ秒

HTTP通信の間隔 0 秒

HTTP通信を始めるまでの待ち 0 秒

プロキシサーバ ポート

Basic認証のユーザー名 パスワード

☒ 詳細ログを出力する ☒ HTTP通信ログを出力する

☒ 情報ログを出力する ☒ ログイン名等を伏せ字にする

☐ ログファイルを毎日に分ける

☐ ログの保持日数を指定する 0 日

メールサーバ設定

メールのFromアドレス

メールのFrom名

SMTPサーバ ポート 25

☐ POP before SMTPを使う

POPサーバ ポート 110

SMTP認証・POP認証のユーザー名

SMTP認証・POP認証のパスワード

サイボウズOffice・ガルーン設定

URL

ログイン名 日付が変わる時刻 5:00

パスワード

システム管理用パスワード

打刻関連の設定

☐ 打刻時にメールを送る

メールタイトルのデフォルト ##NAME##さん##STATUS##(##DATE## ##TIME##)

メール本文のデフォルト ##NAME##さんが、##DATE##(##TIME##)に##STATUS##したことをお知らせします。

打刻履歴を表示し続ける時間 0 分 (0分のときは常に表示)

打刻時に備考欄に書き込む文字列 FeliCa打刻

☐ 出社時の二重打刻防止

☐ 外出・復帰を使用しない

☐ 外出・復帰ボタンを非表示にする (※)

☐ 出社・外出・復帰・退社ボタンを非表示にする (※)

(※)プログラムの再起動時に反映されます

保存 戻る

項目名	必須	説明
打刻時に備考欄に書き込む文字列	△	Office、ガルーンのタイムカードアプリの備考欄に打刻時に書き込まれる文字列を設定できます。 デフォルトは「FeliCa打刻」です。 例)ICカード打刻、本社打刻、××支店打刻 など
出社時の二重打刻防止	△	出社の打刻時に誤って同一のICカードが2度読み込まれることを防ぐための設定です。 ※次のページに補足説明があります。
外出・復帰を使用しない	△	外出と復帰の打刻を使用しない場合、設定します。
外出・復帰ボタンを非表示にする	△	外出と復帰の打刻を使用しない場合や、誤って外出・復帰ボタンを押して打刻をしないようにする場合、外出・復帰ボタンを非表示にする設定です。 設定後、タイムカード・タッチを再起動してください。
出社・外出・復帰・退社ボタンを非表示にする	△	出社・外出・復帰・退社ボタンを非表示にする設定です。 設定後、タイムカード・タッチを再起動してください。

△印は運用上、必要な場合は設定してください。



「打刻時に備考欄に書き込む文字列」は、右の文字を使用することで値を動的に変更することができます。

設定値	変換される値
##TIME##	打刻した時刻 (h:m 形式) 例) 8:49
##ACTION##	以下のいずれかのステータス情報 「出社」「退社」「外出」「復帰」

◆各種詳細設定

〈5〉 打刻関連の設定

タイムカード・タッチ 各種詳細設定

各種の情報を設定・保存します。

通信関連の設定

HTTP通信のタイムアウト（※必須） 30000 ミリ秒

HTTP通信の期間 0 秒

HTTP通信を始めるまでの待ち 0 秒

プロキシサーバ ポート

Basic認証のユーザー名 パスワード

☒ 詳細ログを出力する ☒ HTTP通信ログを出力する

☒ 情報ログを出力する ☒ ログイン名等を伏せ字にする

☐ ログファイルを日毎に分ける

☐ ログの保持日数を指定する 0 日

メールサーバ設定

メールのFromアドレス

メールのFrom名

SMTPサーバ ポート 25

☐ POP before SMTPを使う

POPサーバ ポート 110

SMTP認証・POP認証のユーザー名

SMTP認証・POP認証のパスワード

サイボウズOffice・ガルーン設定

URL https://tcl-kintai-demo.cybozu.com/o/

ログイン名 日付が変わる時刻

小島 貴香子 5:00

パスワード *****

システム管理用パスワード

打刻関連の設定

☐ 打刻時にメールを送る

メールタイトルのデフォルト ##NAME##さん##STATUS##(##DATE## ##TIME##)

メール本文のデフォルト ##NAME##さんが、##DATE##(##TIME##)に##STATUS##したことをお知らせします。

打刻履歴を表示し続ける時間 0 分 (0分のときは常に表示)

打刻時に備考欄に書き込む文字列 Felica打刻

☒ 出社時の二重打刻防止 0 分後まで

☐ 外出・復帰を使用しない

☐ 外出・復帰ボタンを非表示にする（※）

☐ 出社・外出・復帰・退社ボタンを非表示にする（※）

（※）プログラムの再起動時に反映されます

保存 戻る



☒ 出社時の二重打刻防止 2 分後まで

出社時の二重打刻防止について補足説明します。

この設定にチェックをすると時間の値が表示されます。
0～60分後の範囲で設定できます。
0分後に設定したときは、二重打刻防止は行われません。

例えば、二重打刻防止を2分後までに設定すると、
(A)のように2分後までは連続でICカードをタッチしても
一番最初の打刻時刻のまま登録されます。

しかし、3分後にICカードをタッチすると、
(B)のように退社扱いになります。

(A)

タイムカード・タッチ FiveClick

サイボウズ Office サイボウズ ガルーン 対応

19:36	佐藤 めぐみ	出社
19:37	佐藤 めぐみ	出社登録済みです
19:38	佐藤 めぐみ	出社登録済みです

(B)

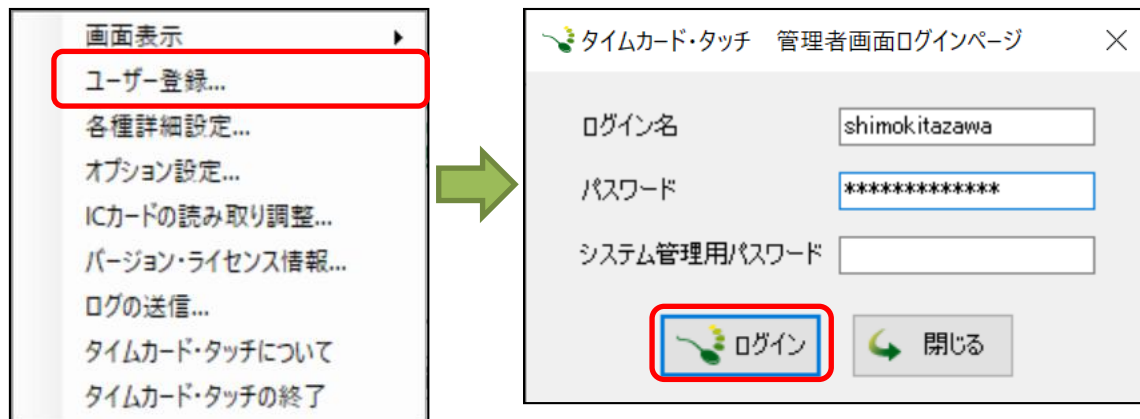
タイムカード・タッチ FiveClick

サイボウズ Office サイボウズ ガルーン 対応

19:36	佐藤 めぐみ	出社
19:37	佐藤 めぐみ	出社登録済みです
19:38	佐藤 めぐみ	出社登録済みです
19:39	佐藤 めぐみ	退社

◆ユーザー登録

〈1〉ユーザー登録画面



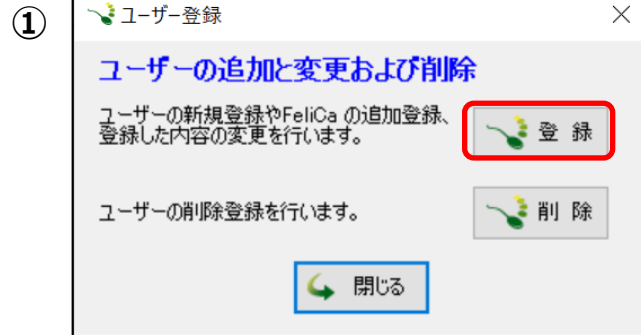
ユーザー登録画面の説明をします。

ショートカットメニューの「ユーザー登録」を選択します。

管理者画面にログインします。Office またはガルーンのシステム管理者の「ログイン名」「パスワード」を入力します。
システム管理用パスワードを設定している場合は「システム管理用パスワード」を入力し、「ログイン」をクリックします。

◆ユーザー登録

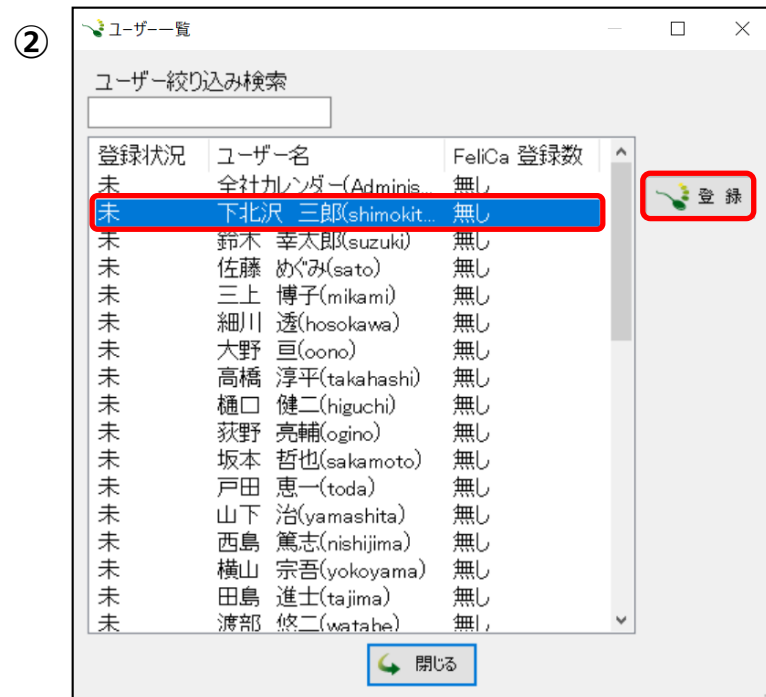
〈2〉ユーザーのICカードの新規登録



タイムカード・タッチを利用するユーザーが使用するICカードを登録します。

①「登録」をクリックします。

②Office またはガールーンに登録済みのユーザー情報が表示されます。
ICカードを登録するユーザーを選択し、「登録」をクリックします。



◆ユーザー登録

〈2〉ユーザーのICカードの新規登録

③ ユーザー情報登録

FeliCa ID

追加

削除

サイボウズ ユーザー名

下北沢 三郎(shimokitazawa)

上長のメールアドレス *

*メールアドレスを登録する場合、以下の項目すべて入力必須となります。

上長の名前 *

メールタイトル *

##NAME##さん##STATUS##(##DATE## ##TIME

メール本文 *

##NAME##さんが、##DATE##の ##TIME##に ##STATUS##したことをお知らせします。

保存

戻る

④ ユーザー情報登録

FeliCa ID

追加

削除

サイボウズ ユーザー名

下北沢 三郎(shimokitazawa)

上長のメールアドレス *

*メールアドレスを登録する場合、以下の項目すべて入力必須となります。

上長の名前 *

メールタイトル *

##NAME##さん##STATUS##(##DATE## ##TIME

メール本文 *

##NAME##さんが、##DATE##の ##TIME##に ##STATUS##したことをお知らせします。

保存

戻る

FeliCa

FeliCa をタッチしてください

キャンセル

⑤ ユーザー情報登録

FeliCa ID

0101021232126802

追加

削除

サイボウズ ユーザー名

下北沢 三郎(shimokitazawa)

上長のメールアドレス *

*メールアドレスを登録する場合、以下の項目すべて入力必須となります。

上長の名前 *

メールタイトル *

##NAME##さん##STATUS##(##DATE## ##TIME

メール本文 *

##NAME##さんが、##DATE##の ##TIME##に ##STATUS##したことをお知らせします。

保存

戻る

③「追加」をクリックします。

④メッセージが表示されます。ICカードをNFC/FeliCa リーダーにタッチします。

⑤読み込んだICカードのIDが表示されます。打刻時にメール通知を行う場合、その他の項目を設定し「保存」をクリックします。

※「戻る」をクリックすると「設定が変更されていますが、保存されていません。保存しますか？」とメッセージが表示されます。

「はい」→保存する / 「いいえ」→保存しないでユーザー一覧画面に戻る / 「キャンセル」→ユーザー情報登録画面に戻る

◆ユーザー登録

〈2〉ユーザーのICカードの新規登録

⑥ ユーザー情報登録

⑦ ユーザー一覧

登録状況	ユーザー名	FeliCa 登録数
未	全社カレンダー(Adminis...	無し
済	下北沢 三郎(shimokit...	1
未	鈴木 幸太郎(suzuki)	無し
未	佐藤 めぐみ(sato)	無し
未	三上 博子(mikami)	無し
未	細川 透(hosokawa)	無し
未	大野 亘(oono)	無し
未	高橋 淳平(takahashi)	無し
未	樋口 健二(higuchi)	無し
未	荻野 亮輔(ogino)	無し
未	坂本 哲也(sakamoto)	無し
未	戸田 恵一(toda)	無し
未	山下 治(yamashita)	無し
未	西島 篤志(nishijima)	無し
未	横山 宗吾(yokoyama)	無し
未	田島 進士(tajima)	無し
未	渡部 悠二(watahe)	無し

⑥ICカードの登録は完了です。「OK」をクリックします。

⑦ユーザー一覧画面に戻ると、ICカードを登録したユーザー名のところに、登録状況(済→登録済み、未→登録無し)と FeliCa 登録数(登録したICカードの数)が表示されます。

ICカードは複数登録が可能です。追加で登録を行う場合は、④～⑤を繰り返し行い、「保存」をクリックします。

◆ユーザー登録

〈2〉ユーザーのICカードの新規登録

タイムカード・タッチ

 細川 透と FeliCa ID が重複しています

OK



Point

複数のユーザーで同一のICカードを登録することはできません。登録済みのICカードを他のユーザーで登録すると、エラーメッセージが表示されます。

ユーザー情報登録

FeliCa ID
0101021232126802  追加
 削除

サイボウズ ユーザー名
下北沢 三郎(shimokitazawa)

上長のメールアドレス *

*メールアドレスを登録する場合、以下の項目すべて入力必須となります。

上長の名前 *

メールタイトル *

##NAME##さん、##DATE## の ##TIME## に
##STATUS##したことをお知らせします。

メール本文 *

##NAME##さん、##DATE## の ##TIME## に
##STATUS##したことをお知らせします。

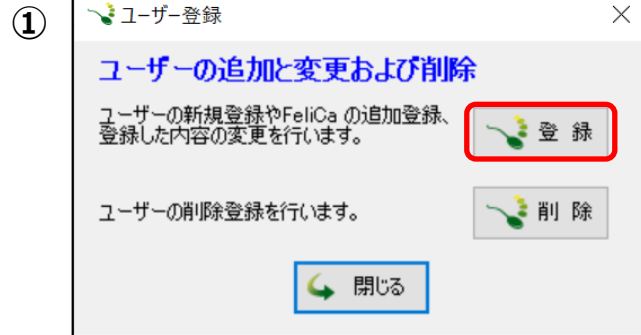
 保存  戻る

打刻時にメール通知を行う場合の送信設定項目の内容は以下の表をご確認ください。

項目名	説明
サイボウズOffice またはガルーンユーザー名	設定を行っているユーザーのユーザー名が表示されます。
上長のメールアドレス	メール通知を行う際の上長のメールアドレスを設定します。
上長の名前	上長の名前を設定します。ここで設定した名前が通知メールの宛先欄に表示されます。 ※「上長のメールアドレス」を設定した場合は必須項目です。
メールタイトル	通知メールの件名を設定します。 ※「上長のメールアドレス」を設定した場合は必須項目です。
メール本文	通知メールの本文を設定します。 ※「上長のメールアドレス」を設定した場合は必須項目です。

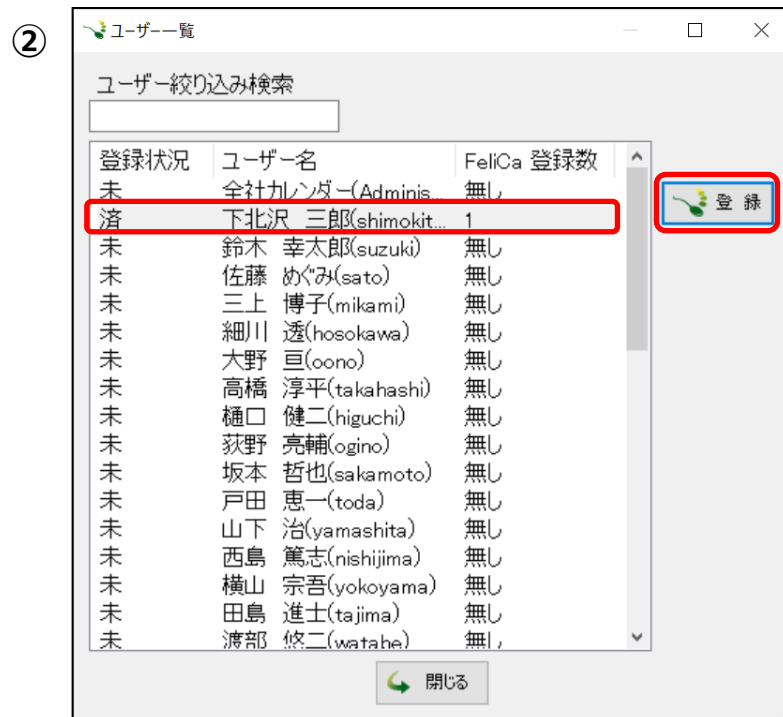
◆ユーザー登録

〈3〉ユーザーのICカードの変更と削除



タイムカード・タッチを利用するユーザーが使用するICカードの変更や削除を行います。

- ①「登録」をクリックします。
- ②Office またはガルーンに登録済みのユーザー情報が表示されます。
ICカードを変更するユーザーを選択し、「登録」をクリックします。



◆ユーザー登録

〈3〉ユーザーのICカードの変更と削除

③

④

⑤

- ③削除する登録済みのICカードのIDを選択し、「削除」をクリックすると削除されます。
- ④「追加」をクリックするとメッセージが表示されます。変更するICカードをNFC/FeliCa リーダーにタッチします。
- ⑤読み込んだICカードのIDが表示されます。「保存」をクリックすると変更したICカードが登録されます。

※「戻る」をクリックすると「設定が変更されていますが、保存されていません。保存しますか？」とメッセージが表示されます。
 「はい」→保存する / 「いいえ」→保存しないでユーザー一覧画面に戻る / 「キャンセル」→ユーザー情報登録画面に戻る

◆ユーザー登録

〈3〉ユーザーのICカードの変更と削除

⑥ ユーザー情報登録

FeliCa ID
0101011232126402 



サイボウズ ユーザー名
下北沢 三郎(shimokitazawa)

上長のメールアドレス
*メールアドレスを指定する必要があります。

上長の名前
i 設定を保存しました。

メールタイトル
##NAME##さん

メール本文 *
##NAME##さんが、##DATE##の##TIME##に##STATUS##したことをお知らせします。

OK

⑦ ユーザー一覧

ユーザー絞り込み検索

登録状況	ユーザー名	FeliCa 登録数
未	全社カレンダー(Adminis	無し
済	下北沢 三郎(shimokit...	1
未	鈴木 幸太郎(suzuki)	無し
未	佐藤 めぐみ(sato)	無し
未	三上 博子(mikami)	無し
未	細川 透(hosokawa)	無し
未	大野 亘(oono)	無し
未	高橋 淳平(takahashi)	無し
未	樋口 健二(higuchi)	無し
未	荻野 亮輔(ogino)	無し
未	坂本 哲也(sakamoto)	無し
未	戸田 恵一(toda)	無し
未	山下 治(yamashita)	無し
未	西島 篤志(nishijima)	無し
未	横山 宗吾(yokoyama)	無し
未	田島 進士(tajima)	無し
未	渡部 悠二(watahe)	無し



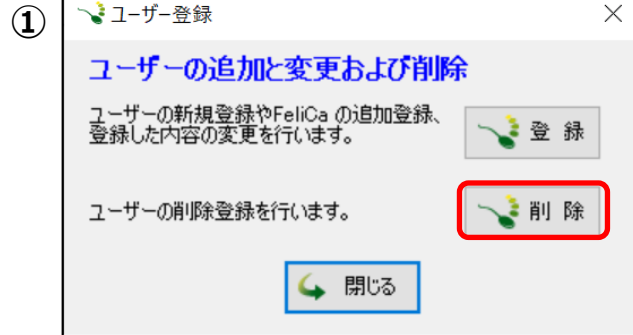
開じる

⑥変更したICカードの登録は完了です。「OK」をクリックします。

⑦ユーザー一覧画面に戻ると、ICカードを登録したユーザー名のところに、登録状況(済→登録済み、未→登録無し)とFeliCa 登録数(登録したICカードの数)が表示されます。

◆ユーザー登録

〈4〉ユーザー情報の削除



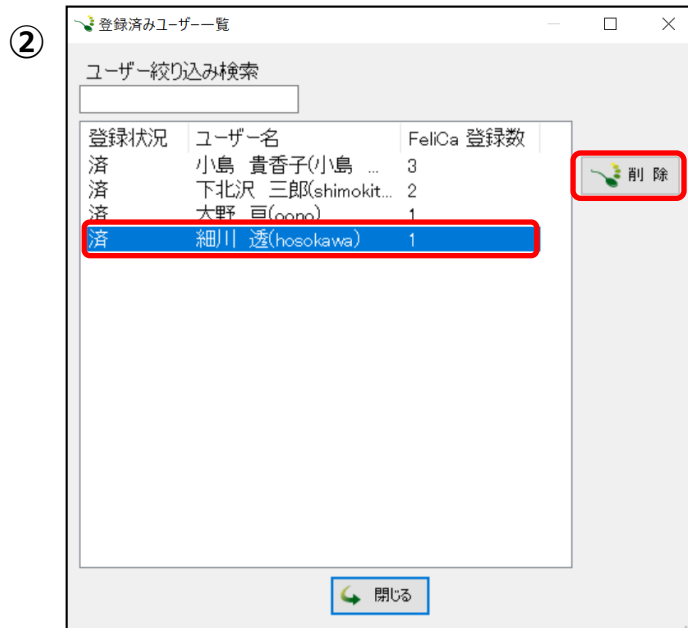
タイムカード・タッチを利用するユーザー情報を削除します。

ここで行うユーザー削除とは、タイムカード・タッチを利用するユーザーとICカードの紐付けと打刻時のメール通知設定情報の削除となります。

Office またはガルーンに登録されているユーザー情報が削除されることはありません。

①「削除」をクリックします。

②ICカードが登録済みのユーザーが表示されます。削除するユーザーを選択し、「削除」をクリックします。



◆ユーザー登録

〈4〉ユーザー情報の削除

③ ユーザー情報削除

FeliCa ID
0004127BFA804380

サイボウズ ユーザー名
細川 透(hosokawa)

上長のメールアドレス *

*メールアドレスを登録する場合、以下の項目すべて入力必須となります。

上長の名前 *

メールタイトル *

##NAME##さんが、##DATE##の##TIME##に
##STATUS##したことをお知らせします。

削除 戻る

④ ユーザー情報削除

FeliCa ID
0004127BFA804380

サイボウズ ユーザー名
細川 透(hosokawa)

上長のメールアドレス *

*メールアドレスを登録する場合、以下の項目すべて入力必須となります。

上長の名前 *

メールタイトル *

##NAME##さんが、##DATE##の##TIME##に
##STATUS##したことをお知らせします。

タイムカード・タッチ ユーザー削除 ×

登録情報を削除しました。

OK

⑤ 登録済みユーザー一覧

ユーザー絞り込み検索

登録状況	ユーザー名	FeliCa	登録数
済	小島 貴香子(小島 ...		3
済	下北沢 三郎(shimokit...		2
済	大野 亘(oono)		1

削除

開じる

③「ユーザー情報削除」ウィンドウが表示されます。「削除」をクリックします。

「戻る」をクリックすると削除は行われず、登録済みユーザー一覧画面に戻ります。

④ユーザーの削除は完了です。「OK」をクリックします。

⑤登録済みユーザー一覧画面に戻ると、削除したユーザー情報が一覧から無くなり、削除されたことを確認できます。

◆ユーザー登録

〈4〉ユーザー情報の削除



社員証やセキュリティカードなど会社が従業員へ提供するICカードをタイムカード・タッチで使用する場合、休職や退職などの理由で従業員が使用していたICカードを別の従業員に割り当てて活用することが想定されます。

その場合は必ずユーザー情報の削除を行い、使わなくなったユーザーと紐づいたICカードの情報を完全に削除してください。削除を行わずに別のユーザーに使用済みのICカードを登録しようとすると、重複登録となり登録できません。

◆ログ出力設定とログの送信

プログラムが正常に動作しない場合、原因を確認するため、ログを出力しておくことができます。

また、不具合や障害調査の依頼のために開発元(ファイブクリック社)へログを送信することができます。

〈1〉ログ出力設定

タイムカード・タッチ 各種詳細設定

各種の情報を設定・保存します。

通信関連の設定

HTTP通信のタイムアウト (*必須) 30000 ミリ秒

HTTP通信のタイムアウト 0 秒

HTTP通信を始めるまでの待ち 0 秒

プロキシサーバ ポート

Basic認証のユーザー名 パスワード

☒ 詳細ログを出力する ☒ HTTP通信ログを出力する

☒ 情報ログを出力する ☒ ログイン名等を伏せ字にする

☐ ログファイルを日毎に分ける

☐ ログの保持日数を指定する 0 日

メールサーバ設定

メールのFromアドレス

メールのFrom名

SMTPサーバ ポート 25

☐ POP before SMTPを使う

POPサーバ ポート 110

SMTP認証・POP認証のユーザー名

SMTP認証・POP認証のパスワード

サイボウズOffice・ガールーン設定

URL

ログイン名 日付が変わる時刻 5:00

パスワード

システム管理用パスワード

印刷関連の設定

☐ 印刷時にメールを送る

メールタイトルのデフォルト ##NAME##さん##STATUS##(##DATE## ##TIME##)

メール本文のデフォルト ##NAME##さんが、##DATE##の##TIME##に##STATUS##したことをお知らせします。

印刷履歴を表示し続ける時間 0 分 (0分のときは常に表示)

印刷時に備考欄に書き込む文字列 Felica印刷

☐ 出社時の二重印刷防止

☐ 外出・復帰を使用しない

☐ 外出・復帰ボタンを非表示にする (※)

☐ 出社・外出・復帰・退社ボタンを非表示にする (※)

(※)プログラムの再起動時に反映されます

保存 戻る

タイムカード・タッチでは、3つのログを出力することができます。

各種設定画面の通信関連の設定の

「詳細ログを出力する」

「HTTP通信ログを出力する」

「情報ログを出力する」

にチェックを入れて、タイムカード・タッチを再起動すると、各ログが出力される状態になります。

※初期状態はチェック無しです。

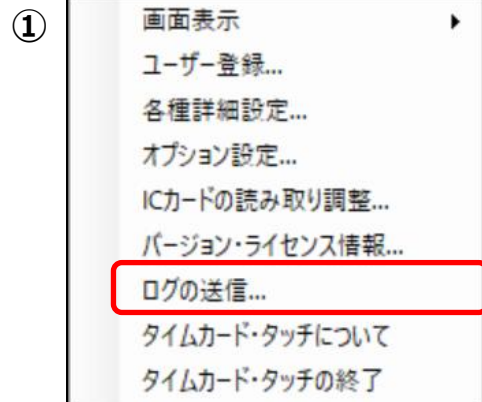
【重要:ログの取り扱い】

「**詳細ログ**」と「**HTTP通信ログ**」は、おもに**不具合や障害の原因調査向け**に利用するため、出力内容に**パスワード等の秘匿情報**も含まれております。そのため、**正常に稼働している場合は出力しない状態(チェック無し)**でご利用ください。

何らかの**不具合が発生**し調査が必要な場合は、上記**ログを出力**、あくまでも**問題解決までの一時的なもの**とし、不要になったらすぐに出力をやめ、それまでの**ログファイルを削除**、または**セキュアな場所に保管**するなどの管理をお願いいたします。

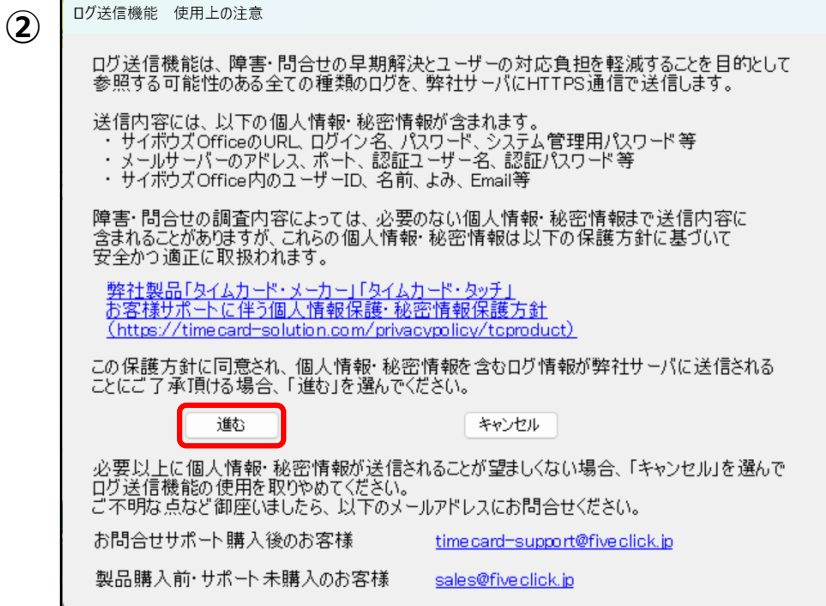
◆ログ出力設定とログの送信

〈2〉 ログの送信



①ショートカットメニューの「ログの送信」を選択します。

②ログ送信前の注意事項の画面が表示されます。
 内容を確認の上、ログ送信を行う場合は「進む」をクリックします。



◆ログ出力設定とログの送信

〈2〉 ログの送信

③ ログの送信

- ・ 近24時間のエラーログ 0行
- ・ 近24時間の情報ログ 75行
- ・ 近24時間の詳細ログ 558行
- ・ 近24時間の通信ログ 12ファイル

送信してもよろしいですか？



③ログの送信画面が表示されます。「はい」をクリックします。
事前に設定したログの直近24時間分を送信します。

④ ログの送信

- ・ 近24時間のエラーログ 0行
- ・ 近24時間の情報ログ 75行
- ・ 近24時間の詳細ログ 558行
- ・ 近24時間の通信ログ 12ファイル

完了しました。

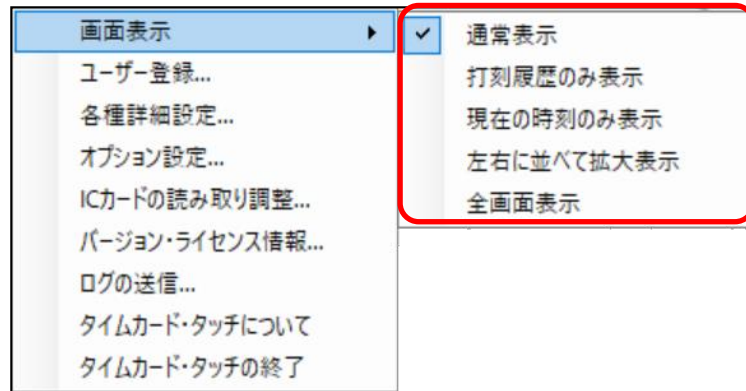


④送信が完了したら、「閉じる」をクリックします。

◆画面表示の種類と表示方法

タイムカード・タッチは画面の表示パターンが5種類あります。各画面のレイアウトと表示方法を説明します。

〈1〉 画面表示の切り替え(表示方法)



ショートカットメニューの「画面表示」をポイントします。

サブメニューが表示され、5種類の表示方法を選択できます。ここで設定した画面表示は、表示位置が記憶され、タイムカード・タッチの再起動後も同じ画面を表示します。

〈2〉 通常表示



通常表示は

「現在の日時」ウィンドウと「打刻履歴」ウィンドウを横並びで表示します。

◆画面表示の種類と表示方法

〈3〉 打刻履歴のみ表示



打刻履歴のみ表示は「打刻履歴」ウィンドウのみ表示します。

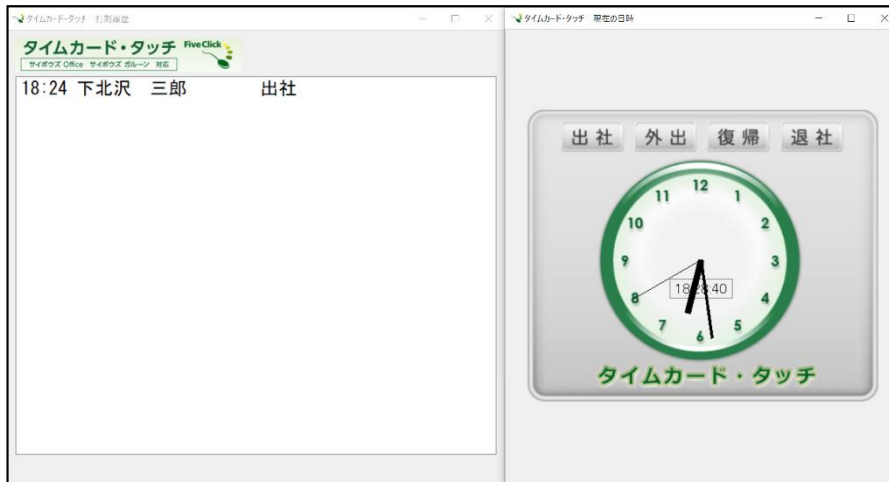
〈4〉 現在の時刻のみ表示



現在の時刻のみ表示は「現在の時刻」ウィンドウのみを表示します。

◆画面表示の種類と表示方法

〈5〉 左右に並べて拡大表示



左右に並べて拡大表示は
「現在の日時」ウィンドウと「打刻履歴」ウィンドウを横並びで、
画面全体に表示します。

〈6〉 全画面表示



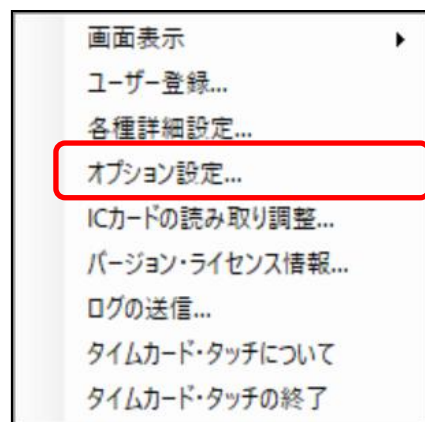
全画面表示は
「現在の日時」ウィンドウと「打刻履歴」ウィンドウを全画面表
示します。

※全画面表示を解除するには、P9の操作方法でショートカッ
トメニューを表示させて、他の表示方法に変更してください。

◆オプション設定

オプション設定画面の説明をします。

この画面では、打刻音をデフォルトの音からお好みの音に変更したり、打刻時の読み上げ機能を設定することができます。



タイムカード・タッチ オプション設定

オプション機能の情報を設定・保存します。

打刻音の設定

☐ 登録済みICカードの打刻音を変更する

☐ 未登録のICカードの打刻音を変更する

読み上げ機能の設定

☐ 読み上げ機能を使用する

音声の種類

読み上げ文

読み上げ文の中では ##名前##、##時刻##、##打刻種別##、##挨拶## が使えます。
##挨拶## は、午前中に会社したときは「おはようございます」、退社したときは「お疲れさまでした」、
それ以外のときは「お疲れさまです」になります。

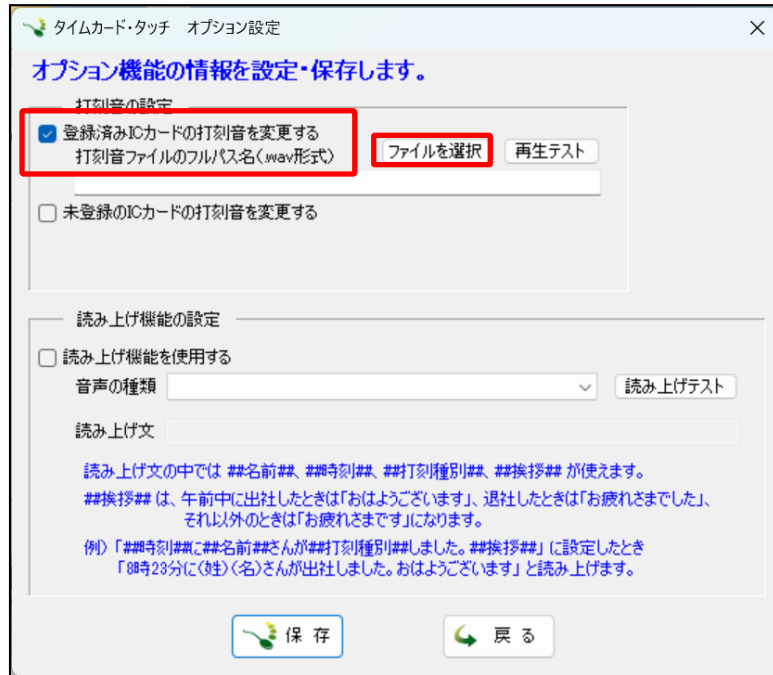
例)「##時刻##に##名前##さんが##打刻種別##しました。##挨拶##」に設定したとき
「8時23分に(姓)(名)さんが会社しました。おはようございます」と読み上げます。

ショートカットメニューの
「オプション設定」を選択します。

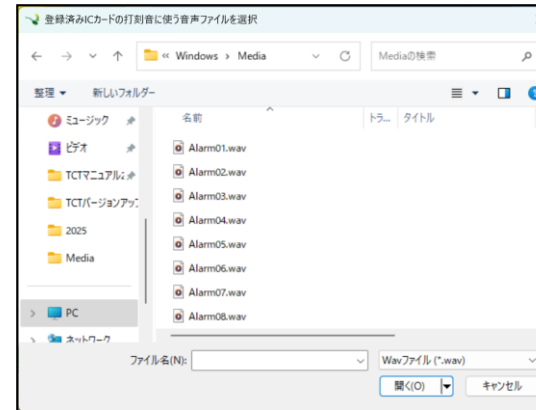
◆オプション設定

〈1〉 打刻音を変更する

①



②



③



打刻音の設定では、登録済みのICカードの打刻音と、未登録のICカードの打刻音を変更することができます。

(本マニュアルでは登録済みのICカードの打刻音を変更する操作を説明しています。未登録のICカードの打刻音の変更も操作方法は同じです。)

①変更したい打刻音を選び、「ファイルを選択」をクリックします。

②ファイル形式は「wav形式」です。好きな音データを事前に用意していただくか、
C:\Windows\Media の中にある.wavファイルから選択していただいても構いません。

③「再生テスト」をクリックすると再生することができます。変更する打刻音が決まったら、「保存」をクリックします。

※元に戻す場合は、チェックを外せばデフォルトの打刻音に戻ります。

◆オプション設定

〈2〉読み上げ機能を使用する

①

タイムカード・タッチ オプション設定

オプション機能の情報を設定・保存します。

打刻音の設定

☐ 登録済みICカードの打刻音を変更する

☐ 未登録のICカードの打刻音を変更する

読み上げ機能の設定

☒ 読み上げ機能を使用する

音声の種類 既定の音声 読み上げテスト

読み上げ文
Microsoft Haruka Desktop (女性、成人、日本語(日本))
Microsoft Zira Desktop (女性、成人、英語(米国))

読み上げ文の中では ##名前##、##時刻##、##打刻種別##、##挨拶## が使えます。
##挨拶## は、午前中に出社したときは「おはようございます」、退社したときは「お疲れさまでした」、それ以外のときは「お疲れさまです」になります。
例)「##時刻##に##名前##さんが##打刻種別##しました。##挨拶##」に設定したとき「8時23分に(姓)(名)さんが出社しました。おはようございます」と読み上げます。

保存 戻る

②

タイムカード・タッチ オプション設定

オプション機能の情報を設定・保存します。

打刻音の設定

☐ 登録済みICカードの打刻音を変更する

☐ 未登録のICカードの打刻音を変更する

読み上げ機能の設定

☒ 読み上げ機能を使用する

音声の種類 既定の音声 読み上げテスト

読み上げ文 ##名前##さんが##打刻種別##しました

読み上げ文の中では ##名前##、##時刻##、##打刻種別##、##挨拶## が使えます。
##挨拶## は、午前中に出社したときは「おはようございます」、退社したときは「お疲れさまでした」、それ以外のときは「お疲れさまです」になります。
例)「##時刻##に##名前##さんが##打刻種別##しました。##挨拶##」に設定したとき「8時23分に(姓)(名)さんが出社しました。おはようございます」と読み上げます。

保存 戻る

打刻時に読み上げ機能を使用する方法を説明します。

- ①「読み上げ機能を使用する」にチェックし、音声の種類をプルダウンから選択します。
- ②説明を参考に「読み上げ文」を入力します。空欄のときは「##時刻## ##名前## ##打刻種別##」が読み上げられます。
「読み上げテスト」をクリックすると、入力した読み上げ文を読み上げできます。
「保存」をクリックすると設定完了です。

読み上げ機能を使用して登録済みICカードをタッチすると、打刻音と「〇〇さんが出社しました」など読み上げます。
青字で記載されていますが、##挨拶## を追加すると、出社、退社など打刻に合わせて挨拶文を読み上げます。

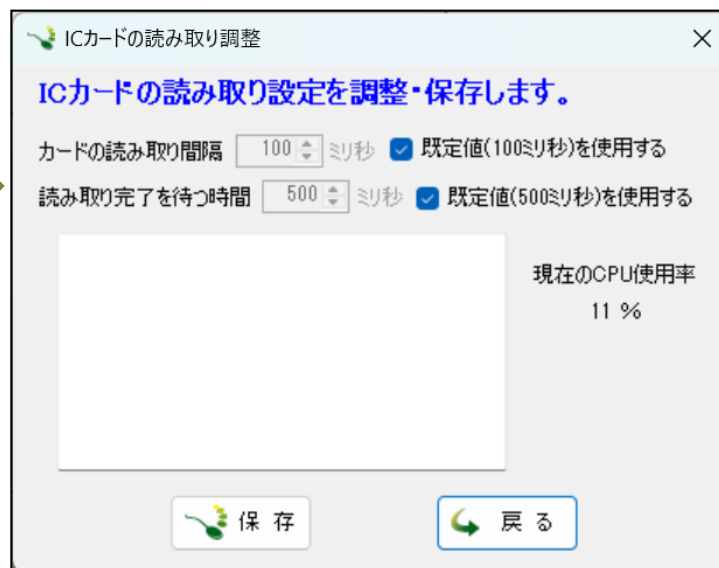
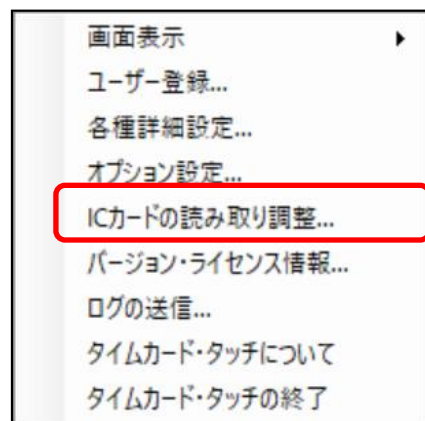
◆ICカードの読み取り調整

ICカード読み取り調整画面の説明をします。

打刻時にICカードの反応が遅く感じるようなとき、ICカードを読み取る時間を調整することができます。

※ICカードの反応が遅いと感じなければ、こちらの設定は不要です。

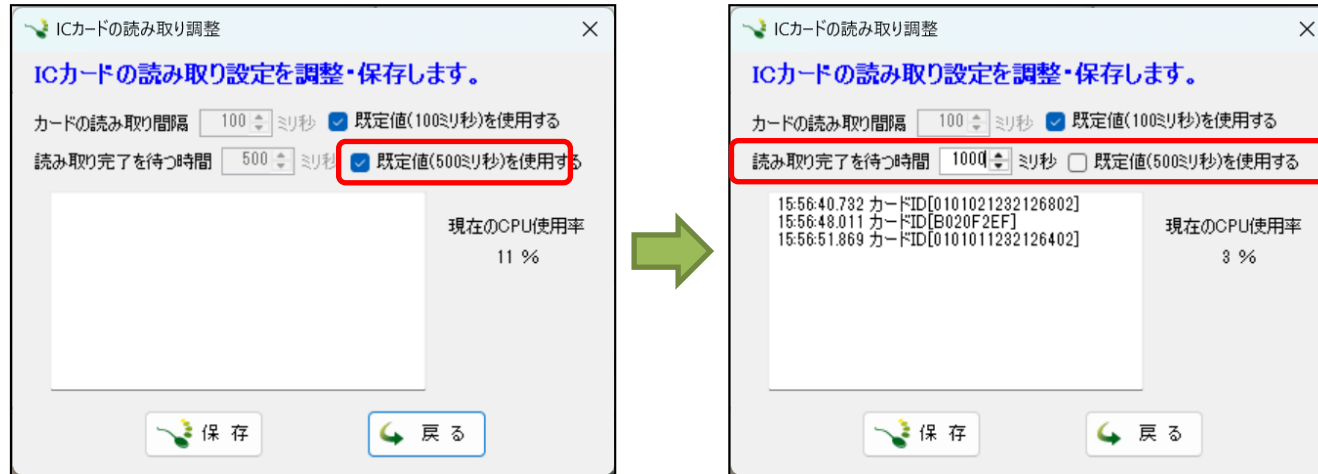
※ICカードの反応の遅さは、お客様のPCスペック、ネット環境によって多少影響があります。何度か調整しながらお使いください。



ショートカットメニューの
「ICカード読み取り調整」を選択します。

◆ICカードの読み取り調整

「読み取り完了を待つ時間」の既定値のチェックを外し、値を少しずつ大きくして、ICカードをICカードリーダーにタッチします。
そのときの反応を確かめます。



調整可能範囲は 1～1000ミリ秒です。

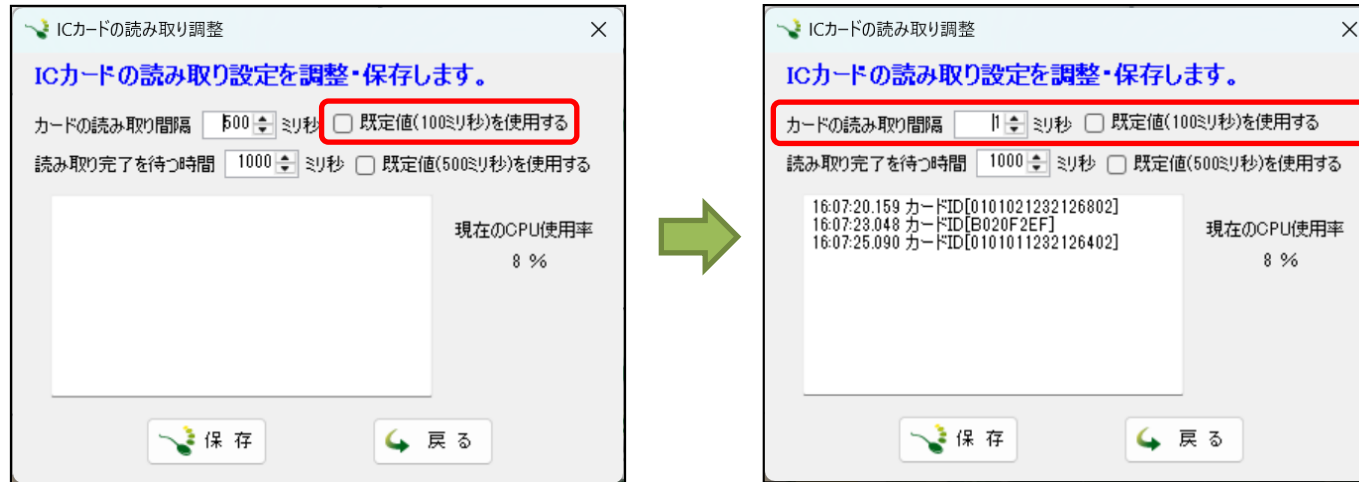
この設定の変更によるCPU使用率への影響はほとんどありません。
(タッチ直後はCPU使用率が上がりますが、少し時間が経つと元に戻ります)

効果が見られたら「保存」をクリックして設定値を保存します。

もし、効果が見られない場合、次のスライドの設定に進んでください。

◆ICカードの読み取り調整

「カードの読み取り間隔」の既定値のチェックを外し、値を少しずつ小さくして、ICカードをICカードリーダーにタッチします。そのときの反応を確かめます。



調整可能範囲は 1～1000ミリ秒です。

この設定を100ミリ秒以下にすると、CPU使用率が上昇する可能性があります。

CPU使用率が常に高負荷にならないよう、適度に設定してください。

なお、最少の 1ミリ秒であっても低負荷が続くようであれば問題ありません。

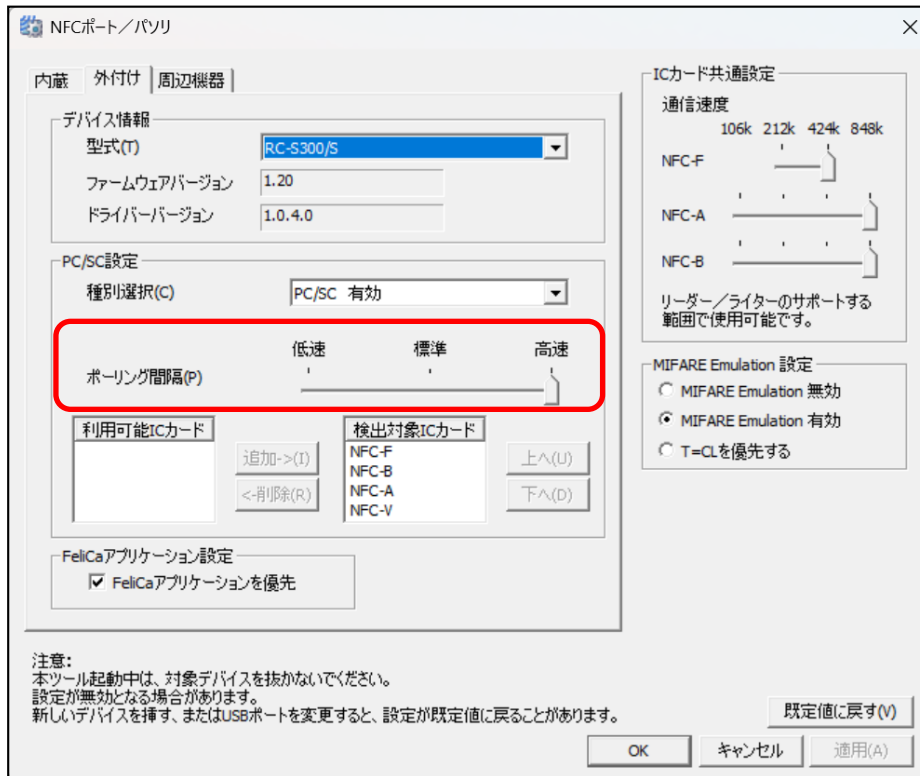
効果が見られたら保存をクリックして設定値を保存します。

もし、効果が見られない場合、次のスライドの設定を確認してください。

◆ICカードの読み取り調整

コントロールパネルを開き、「NFCポート／パソリ」を開き、設定を確認します。

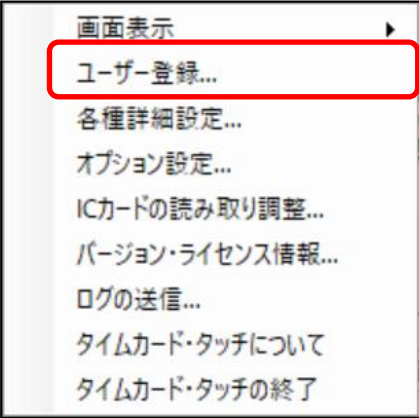
ポーリング間隔を「高速」に設定します。（既に「高速」に設定している場合は変更はありません）



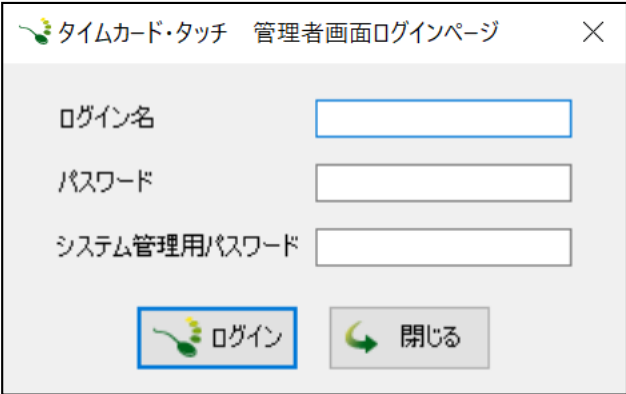
◆便利な活用法

〈1〉 キーボードレス機能(管理者のICカードでユーザー登録画面を開く)

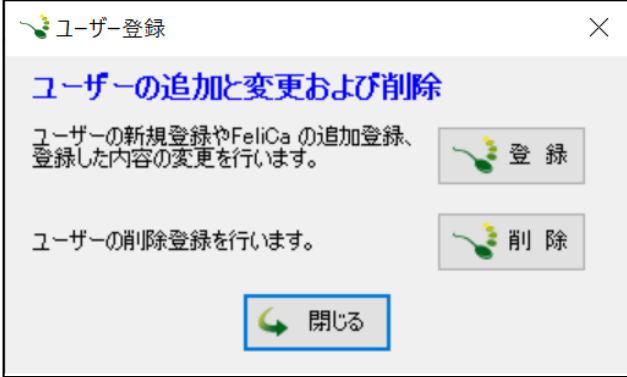
①



②



③



この画面が表示されたら、ICカードをタッチ

キーボードを使わずにユーザー登録画面を開く方法を説明します。

- ①ショートカットメニューの「ユーザー登録」を選びます。
- ②管理者画面ログインページが表示されます。この状態で、管理者のICカードをNFC/FeliCaリーダーにタッチします。
- ③ユーザーの追加と変更及び削除が開きます。
(ログイン名、パスワード、システム管理用パスワードの入力が省けます。)

※管理者に紐づけたICカード以外をタッチしても、③には進みません。

◆便利な活用法

〈2〉 ICカード情報をまとめて登録する

タイムカード・タッチで使用するICカード情報をまとめて登録する場合の設定ファイルの編集方法について説明します。

登録ユーザー数が多い場合や複数拠点で打刻したい場合など、共通のICカード情報をまとめて登録できます。

※この操作では対象となる設定ファイルを直接編集します。設定ファイルを編集する前に念のため別名でコピーを用意しておく、
もしも誤って削除したときに元に戻せます。

①対象となる設定ファイルは、「ドキュメント」下の「タイムカード・タッチ」直下の以下ファイルをテキストエディタ等で開きます。

`TimeCardRecorderCommon.temp.config`

設定ファイルの構成を説明します。

「TimeCardRecorderCommon.temp.config」はXML形式になっています。

通信設定、メールサーバ設定、サイボウズOffice設定、メール送信設定、ユーザー設定が登録されています。

カード情報はユーザー設定の一部になっています。

それでは設定ファイルの内容例に沿って、解説します。

◆便利な活用法

〈2〉ICカード情報をまとめて登録する

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<configuration>
  <appSettings>
    <add key="communications.httpTimeoutMillis" value="30000" />
    <add key="communications.httpSpanSeconds" value="0" />
    <add key="communications.httpWaitSeconds" value="0" />
    <add key="communications.proxyAddress" value="" />
    <add key="communications.proxyPort" value="" />
    <add key="communications.basicUser" value="" />
    <add key="communications.basicPassword" value="" />
    <add key="mailServer.fromAddress" value="" />
    <add key="mailServer.fromName" value="" />
    <add key="mailServer.smtpAddress" value="" />
    <add key="mailServer.smtpPort" value="" />
    <add key="mailServer.popBeforeSmtP" value="False" />
    <add key="mailServer.popAddress" value="" />
    <add key="mailServer.popPort" value="" />
    <add key="mailServer.popUser" value="" />
    <add key="mailServer.popPassword" value="" />
    <add key="office.url" value="https://kvknygn6.cybozu.com/login?" />
    <add key="office.loginName" value="Administrator" />
    <add key="office.password" value="g5869696g516" />
    <add key="office.adminPassword" value="66g5566616g516" />
    <add key="office.dayStartTime" value="5:00" />
    <add key="record.sendMail" value="False" />
    <add key="record.defaultMailTitle" value="##NAME##さん##STATUS##(##DATE## ##TIME##)" />
    <add key="record.defaultMailBody" value="##NAME##さんが##STATUS##しました。" />
    <add key="record.showHistoryMinutes" value="2" />
    <add key="users.Count" value="2" />
    <add key="users[0].felicaIds.Count" value="1" />
    <add key="users[0].felicaIds[0]" value="011084cc3" />
    <add key="users[0].officeUid" value="157" />
    <add key="users[0].officeLoginName" value="horiguchi" />
    <add key="users[0].officeName" value="堀口 剛" />
    <add key="users[0].superiorMail" value="" />
    <add key="users[0].superiorName" value="" />
    <add key="users[0].mailTitle" value="##NAME##さん##STATUS##(##DATE## ##TIME##)" />
    <add key="users[0].mailBody" value="##NAME##さんが##STATUS##しました。" />
    <add key="users[1].felicaIds.Count" value="1" />
    <add key="users[1].felicaIds[0]" value="01144380a" />
    <add key="users[1].officeUid" value="160" />
    <add key="users[1].officeLoginName" value="matsushima" />
    <add key="users[1].officeName" value="松島 照直" />
    <add key="users[1].superiorMail" value="" />
    <add key="users[1].superiorName" value="" />
    <add key="users[1].mailTitle" value="##NAME##さん##STATUS##(##DATE## ##TIME##)" />
    <add key="users[1].mailBody" value="##NAME##さんが##STATUS##しました。" />
  </appSettings>
</configuration>
```

各設定行のうち、keyがusersで始まるものがユーザー設定です。

users.count はカード情報を登録した人数の設定です。例では2人のデータが登録済みなので value="2" となっています。

users[0]で始まる設定行は1人目に登録したユーザーの設定です。

users[1]で始まる設定行は2人目のユーザーの設定です。

番号が0から始まる点に注意してください。

users[0].felicaIds.Countは当該ユーザーに登録したICカードの数、ICカードを1枚登録すると value="1" となります。

users[0].felicaIds[0]は打刻に用いるICカードのIDです。

users[0].officeUidはユーザーの Office またはガルーン上のICカードの内部IDです。

users[0].officeLoginNameはユーザーの Office またはガルーン上のログイン名です。

users[0].officeNameはユーザーの Office またはガルーン上の名前です。

users[0].superiorMailは上司宛てに打刻通知メールを送る場合に使う上司のメールアドレスです。

users[0].superiorNameは上司宛てに打刻通知メールを送る場合に使う上司の名前です。

users[0].mailTitleは上司宛てに打刻通知メールを送る場合に使うメールの件名です。

users[0].mailBodyは上司宛てに打刻通知メールを送る場合に使うメールの本文です。

これらのうち、officeLoginName、superiorMail、superiorName、mailTitle、mailBodyは必須項目ではありません。

◆便利な活用法

〈2〉 ICカード情報をまとめて登録する

②タイムカード・タッチを使用するユーザー全員について、以下の情報を用意します。

項 目	詳 細
feliCaID	ユーザーが打刻に用いるICカードのIDです。
officeUid	ユーザーの Office またはガルーン上の内部IDです。
officeName	ユーザーの Office またはガルーン上の名前です。

上記のうち、officeUid と officeName は、Office またはガルーンの「タイムカードの管理」のページから取得します。

※feliCaIDについて

ICカードを新規購入される場合、販売元にICカードのfeliCaID一覧を提供してもらうと便利です。

◆便利な活用法

〈2〉 ICカード情報をまとめて登録する

タイムカードの管理	
Office 設定画面	
CSVファイルへ書き出す	
組織 下北沢商事	2022 年
名前	タイムカード
下北沢 三郎	1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月
鈴木 幸太郎	1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月
佐藤 めぐみ	1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月
三上 博子	1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月
細川 透	1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月
大野 亘	1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月
高橋 淳平	1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月
樋口 健二	1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月
荻野 亮輔	1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月
坂本 哲也	1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

ソース画面

```

191 <tr><td>
192 <table class="borderTable vr_borderTable" width="100%">
193 <tr><th nowrap>名前</th><th nowrap>タイムカード</th></tr>
194 <tr><td nowrap>下北沢 三郎</td><td nowrap>
195 <a href="ag.cgi?page=SystemTimeCardUser&uid=216&gid=654&date=da.2022.1.1">1月</a>&nbsp;
196 <a href="ag.cgi?page=SystemTimeCardUser&uid=216&gid=654&date=da.2022.2.1">2月</a>&nbsp;
197 <a href="ag.cgi?page=SystemTimeCardUser&uid=216&gid=654&date=da.2022.3.1">3月</a>&nbsp;
198 <a href="ag.cgi?page=SystemTimeCardUser&uid=216&gid=654&date=da.2022.4.1">4月</a>&nbsp;
199 <a href="ag.cgi?page=SystemTimeCardUser&uid=216&gid=654&date=da.2022.5.1">5月</a>&nbsp;
200 <a href="ag.cgi?page=SystemTimeCardUser&uid=216&gid=654&date=da.2022.6.1">6月</a>&nbsp;
201 <a href="ag.cgi?page=SystemTimeCardUser&uid=216&gid=654&date=da.2022.7.1">7月</a>&nbsp;
202 <a href="ag.cgi?page=SystemTimeCardUser&uid=216&gid=654&date=da.2022.8.1">8月</a>&nbsp;
203 <a href="ag.cgi?page=SystemTimeCardUser&uid=216&gid=654&date=da.2022.9.1">9月</a>&nbsp;
204 <a href="ag.cgi?page=SystemTimeCardUser&uid=216&gid=654&date=da.2022.10.1">10月</a>&nbsp;
205 <a href="ag.cgi?page=SystemTimeCardUser&uid=216&gid=654&date=da.2022.11.1">11月</a>&nbsp;
206 <a href="ag.cgi?page=SystemTimeCardUser&uid=216&gid=654&date=da.2022.12.1">12月</a>&nbsp;
207 </td></tr>
208 <tr><td nowrap>鈴木 幸太郎</td><td nowrap>
209 <a href="ag.cgi?page=SystemTimeCardUser&uid=186&gid=654&date=da.2022.1.1">1月</a>&nbsp;
210 <a href="ag.cgi?page=SystemTimeCardUser&uid=186&gid=654&date=da.2022.2.1">2月</a>&nbsp;
211 <a href="ag.cgi?page=SystemTimeCardUser&uid=186&gid=654&date=da.2022.3.1">3月</a>&nbsp;
212 <a href="ag.cgi?page=SystemTimeCardUser&uid=186&gid=654&date=da.2022.4.1">4月</a>&nbsp;
213 <a href="ag.cgi?page=SystemTimeCardUser&uid=186&gid=654&date=da.2022.5.1">5月</a>&nbsp;
214 <a href="ag.cgi?page=SystemTimeCardUser&uid=186&gid=654&date=da.2022.6.1">6月</a>&nbsp;
215 <a href="ag.cgi?page=SystemTimeCardUser&uid=186&gid=654&date=da.2022.7.1">7月</a>&nbsp;
216 <a href="ag.cgi?page=SystemTimeCardUser&uid=186&gid=654&date=da.2022.8.1">8月</a>&nbsp;
217 <a href="ag.cgi?page=SystemTimeCardUser&uid=186&gid=654&date=da.2022.9.1">9月</a>&nbsp;
218 <a href="ag.cgi?page=SystemTimeCardUser&uid=186&gid=654&date=da.2022.10.1">10月</a>&nbsp;
219 <a href="ag.cgi?page=SystemTimeCardUser&uid=186&gid=654&date=da.2022.11.1">11月</a>&nbsp;
220 <a href="ag.cgi?page=SystemTimeCardUser&uid=186&gid=654&date=da.2022.12.1">12月</a>&nbsp;
221 </td></tr>

```

Office の画面を例に説明します。システム設定の「タイムカードの管理」を開きます。（左画像）

このページのHTMLソースを開いたものが右側にあるものです。

この中から、以下のようにユーザーの名前と内部IDがわかります。（赤枠の部分）

<tr><td nowrap>下北沢 三郎</td><td nowrap>

1月

※ガルーンも同様です。

◆便利な活用法

〈2〉 ICカード情報をまとめて登録する

③用意した情報を元にテキストエディタ等でカード情報の設定を編集します。

```
<add key="users[1].felicaIds.Count" value="1" />
<add key="users[1].felicaIds[0]" value="XXXX12341234ZZZZ" />  ← 打刻に用いるICカードのID
<add key="users[1].officeUid" value="216" />  ← Office またはガルーン上の内部ID
<add key="users[1].officeLoginName" value="shimokitazawa" />  ← Office またはガルーン上のログイン名
<add key="users[1].officeName" value="下北沢 三郎" />  ← Office またはガルーン上の名前
<add key="users[1].superiorMail" value="" />
<add key="users[1].superiorName" value="" />
<add key="users[1].mailTitle" value="##NAME##さん##STATUS##(##DATE## ##TIME##)" />
<add key="users[1].mailBody" value="##NAME##さんが、##DATE## の ##TIME## に&#xD;&#xA;##STATUS##したことをお知らせします。
&#xD;&#xA;" /
```

編集した箇所を TimeCardRecorderCommon.temp.config にはめ込んで保存し、タイムカード・タッチを起動します。
登録したICカードをタッチして、打刻ができれば設定成功です。

【補足】複数のPCに同じICカード情報を設定する場合は、編集した上記ファイルをコピーして、設定する別のPCへ上書きしてください。

◆便利な活用法

〈3〉 ICカード情報を別の場所に置く

タイムカード・タッチで使用するICカード情報を、社内のファイルサーバーなど別の場所に置いて管理する方法について説明します。
ファイルサーバに置くようにすることで、ICカード情報を一元管理できるようになります。
ICカードの情報が頻繁に更新される場合でも、各PCを操作しなくて済むため便利です。

※この操作では対象となる設定ファイルを直接編集します。設定ファイルを編集する前に念のため別名でコピーを用意しておくと、
もしも誤って削除したときに元に戻せます。

対象となる設定ファイルは、「ドキュメント」下の「タイムカード・タッチ」直下の以下ファイルをテキストエディタ等で開きます。

TimeCardRecorder.temp.config

このファイルには以下の設定があります。

```
<add key="commonConfigPath" value="" />
```

上記の value のところに設定ファイルのフルパスを書くことで、ネットワーク上のファイルに設定を保持できます。

それでは3つの例に沿って、指定方法を説明します。

◆便利な活用法

〈3〉 ICカード情報を別の場所に置く

【例1】ネットワークドライブ上のファイル: Zドライブがネットワークドライブのとき

```
<add key="commonConfigPath" value="Z:¥setting¥TimeCardRecorderCommon.temp.config" />
```

【例2】サーバ名を用いたネットワーク上のファイル: サーバ nas 上の共有ディレクトリのとき

```
<add key="commonConfigPath" value="¥¥nas¥share¥setting¥TimeCardRecorderCommon.temp.config" />
```

【例3】IPアドレスを用いたネットワーク上のファイル: サーバのIPアドレスが 192.168.1.1 のとき

```
<add key="commonConfigPath" value="¥¥192.168.1.1¥share¥setting¥TimeCardRecorderCommon.temp.config" />
```

上記の例ではファイル名を「TimeCardRecorderCommon.temp.config」としていますがファイル名は変更可能です。
また、共有ディレクトリ名を「share」や配置するディレクトリを「setting」としていますがこれらも変更可能です。
お客様の環境・都合に合わせて設定してください。

◆ライセンス・バージョン情報

タイムカード・タッチはインストール直後、お試し版としてユーザー数無制限で動作します。これはライセンスご購入前に、ご使用になる環境で動作テストを行っていただく際、ユーザー数が多くても支障が起きないようにするためです。実運用を始める際は、購入時に発行されたライセンスキーを登録します。登録後、購入したライセンス分のユーザー数でのご利用となります。

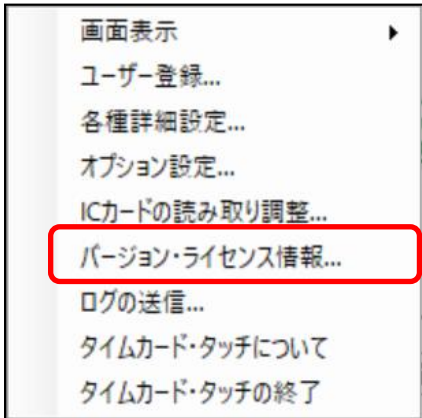
(購入ライセンスによってユーザー数が変わりますのでご確認ください。)

【注意】

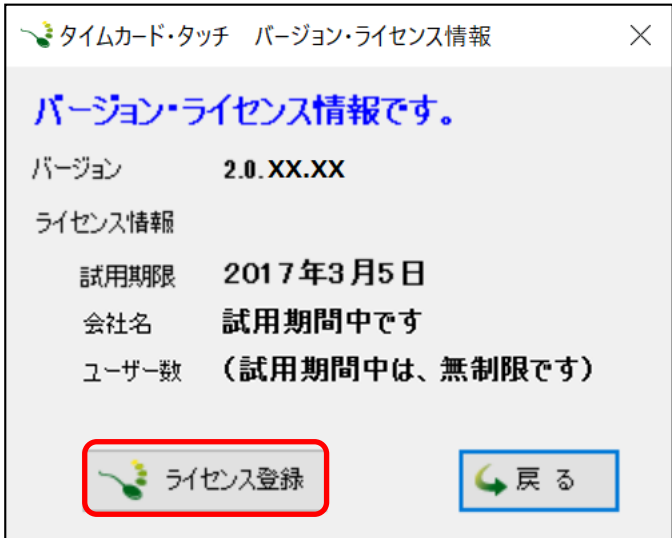
お試し版の状態では、購入予定のライセンス人数を超えてユーザー登録ができてしまいます。ライセンスの登録後、お試し期間中に登録したユーザー数の方が多い場合、ライセンスを超えた分のユーザーは打刻ができませんので、超えた分のユーザー情報を削除してください。

〈1〉ライセンス登録

①



②



①ショートカットメニューの「バージョン・ライセンス情報」を選びます。

②バージョン・ライセンス情報画面から、「ライセンス登録」ボタンをクリックします。

◆ライセンス・バージョン情報

〈1〉ライセンス登録

③ タイムカード・タッチ ライセンス登録

ライセンスキーを入力してください。

登録 戻る

④ タイムカード・タッチ

ライセンスキーを登録しました。

OK

⑤ タイムカード・タッチ バージョン・ライセンス情報

バージョン・ライセンス情報です。

バージョン 2.0.XX.XX

ライセンス情報

お客様番号 012099

会社名 ファイブクリック

ユーザー数 10

ライセンス更新 戻る

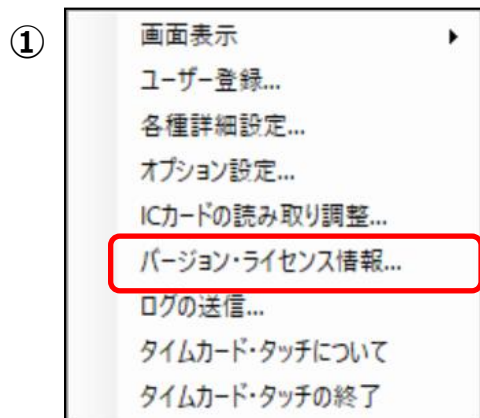
③ライセンスキーを入力し、「登録」ボタンをクリックします。

④正しいライセンスキーが登録されると完了画面が表示されますので、「OK」をクリックします。

⑤ライセンス情報(お客様番号、会社名、ユーザー数)が表示されますので、確認してください。

◆ライセンス・バージョン情報

〈2〉ライセンス更新



ユーザー数変更時には、ライセンスを更新します。更新手順は以下のとおりです。

- ①ショートカットメニューの「バージョン・ライセンス情報」を選びます。
- ②バージョン・ライセンス情報画面から、「ライセンス更新」ボタンをクリックします。

◆ライセンス・バージョン情報

〈2〉ライセンス更新

③ タイムカード・タッチ ライセンス更新

ライセンスキーを入力してください。

更新 戻る

④ タイムカード・タッチ

ライセンスキーを登録しました。

OK

⑤ タイムカード・タッチ バージョン・ライセンス情報

バージョン・ライセンス情報です。

バージョン 2.0.XX.XX

ライセンス情報

お客様番号 012099

会社名 ファイブクリック

ユーザー数 100

ライセンス更新 戻る

③ライセンスキーを入力し、「更新」ボタンをクリックします。

④正しいライセンスキーが登録されると完了画面が表示されますので、「OK」をクリックします。

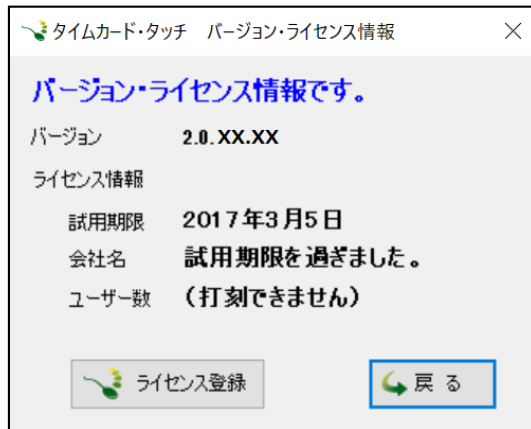
⑤ライセンス情報が表示されますので、変更された項目を確認してください。

◆ライセンス・バージョン情報

ライセンス登録に関連するエラーメッセージについて説明します。

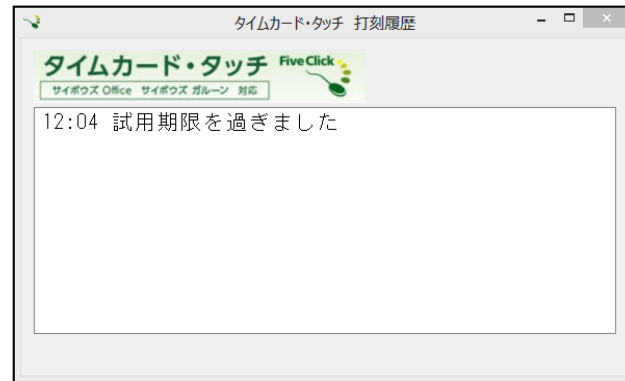
〈3〉ライセンスに関連するエラーについて

【お試し版の試用期限が経過した場合】

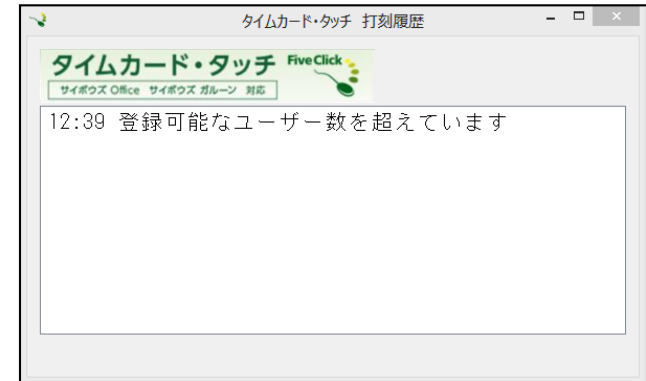


60日間の試用期間が経過した場合、バージョン・ライセンス情報には試用期限、「試用期限を過ぎました。」、(打刻できません)のメッセージが表示され、使えなくなります。

この状態で登録済みのICカードをNFC/FeliCaリーダーにタッチすると、「試用期限を過ぎました」とエラーメッセージが表示され、打刻の登録はできません。



【登録ユーザー数を超えている場合】



お試し期間中に登録したユーザー数より少ないユーザー数でライセンスを登録すると、差分に該当するユーザーは打刻ができません。

そのユーザーの登録済みのICカードでNFC/FeliCaリーダーにタッチすると、「登録可能なユーザー数を超えています」とエラーメッセージが表示され、打刻の登録はできません。

◆ライセンス・バージョン情報

タイムカード・タッチを起動する際と、起動してから24時間経過する毎に、最新バージョンの有無を自動で確認します。

〈4〉 最新バージョンの確認機能

タイムカード・タッチを起動すると、「最新バージョンを確認中」のメッセージが表示されます。
現在使用しているソフトウェアより新しいバージョンが無い場合はメッセージが消えます。
24時間毎の確認で最新バージョンがある場合、「打刻履歴」ウィンドウの下部に
新しいバージョンがある旨のボタンが表示されるので、ボタンを押します。

★年間サポートサービスに加入している場合

最新バージョンがある場合、インストールするかどうかメッセージが表示されます。
「はい」をクリックするとインストーラーがダウンロードされ、最新版のインストールを行います。
「いいえ」をクリックすると、メイン画面が表示されます。

★年間サポートサービスに加入していない場合

年間サポートサービスをご契約されていないユーザー様やお試し版の使用期間中の方で、
最新バージョンがある場合は、新しいバージョンのお知らせメッセージが表示されます。

バージョンアップは、タイムカードソリューションのサイトより最新バージョンをダウンロードして、
上書きインストールしてください。

●タイムカードソリューションサイト

<https://timecard-solution.com/>